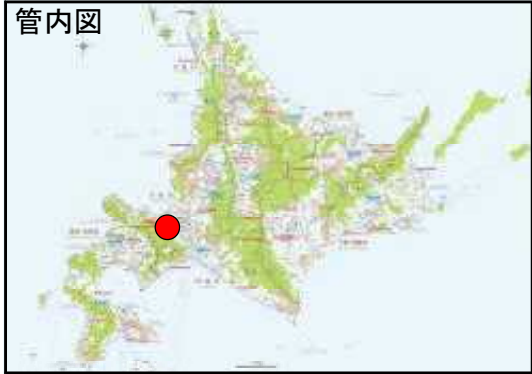

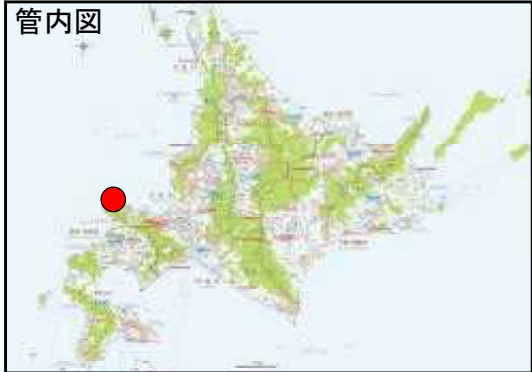



# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和7年度（4年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	藻岩山山麓 （もいわやまさんろく） （北海道）
事業目的	当計画地は、札幌市の比較的中心部に位置しており、降雨等による表層土の流出により露出した岩盤が風化等が進行したことで令和2年度に落石が発生した。直下には事業所及びマンションが存在する。 このまま放置した場合、露岩斜面の風化が進行し落石が発生することにより、下部にある事業所等に被害を与えるおそれがある。 このため、当該事業により落石を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 石狩森林管理署
	管内図				
	主な事業内容	山腹工 0.66ha			
主な保全対象	マンション 2棟(36戸)、人家 6戸、事業所 1棟				
総事業費	160,000千円				
位置図	縮尺 1:50,000				

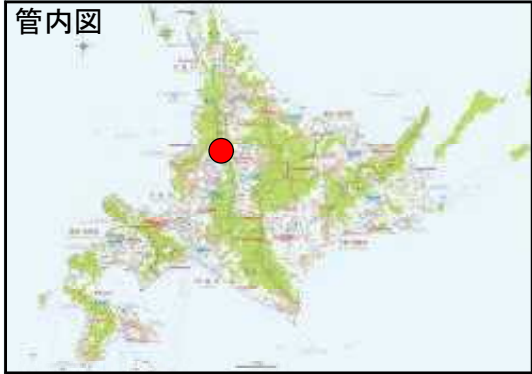

# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和6年度（4年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	オンネナイ沢 （おんねないさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、オンネナイ地区にある溪流で、平成31年度の降雨に伴う山腹崩壊に伴い既設ダムの上流部に不安定土砂等が大量に過堆積しており、直下には国道（229号）が存在する。          このまま放置した場合、山腹崩壊等の拡大及び不安定土砂等の流出により、下流にある国道に被害を与えるおそれがある。          このため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 石狩森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.46ha				
主な保全対象	国道 100m				
総事業費	150,000千円				
位置図	縮尺 1:50,000				

# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和6年度（4年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	西桂沢 （にしかつらざわ） （北海道）
事業目的	<p>令和元年8月31日の低気圧による豪雨（時間雨量67mm）により、当該箇所において土石流が発生、下流の保全対象である道道116号岩見沢三笠線に土砂が流出し、一時通行止となる被害を与えた。また、岩見沢市・美唄市・三笠市に水道水を供給している桂沢水道企業団が運営する水道施設の一つである汚泥乾燥床（水道事業施設）の施設内にも土砂が流入し、運搬路等を埋没させる被害を与えた。</p> <p>今後の降雨等により、荒廃した溪流内に堆積した不安定土砂が再び流下し、下流の道道及び汚泥乾燥床に被害を与える恐れがあることから、溪間工を施工して土砂の流出を抑制し、早期の復旧を図るとともに、下流の道道及び水道施設の保全を図るために事業を計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署
主な事業内容	溪間工 6基、水路工 50m				
主な保全対象	道道116号岩見沢三笠線 200m、汚泥乾燥床（水道事業施設）				
総事業費	200,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			

# 地区概要表

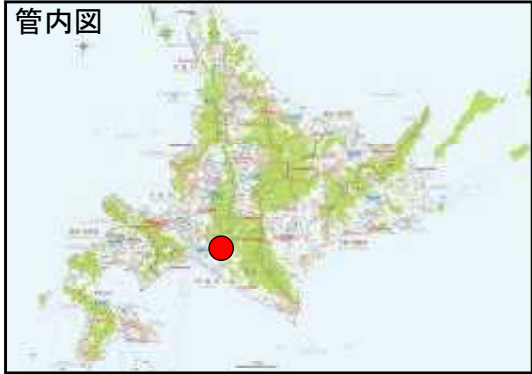
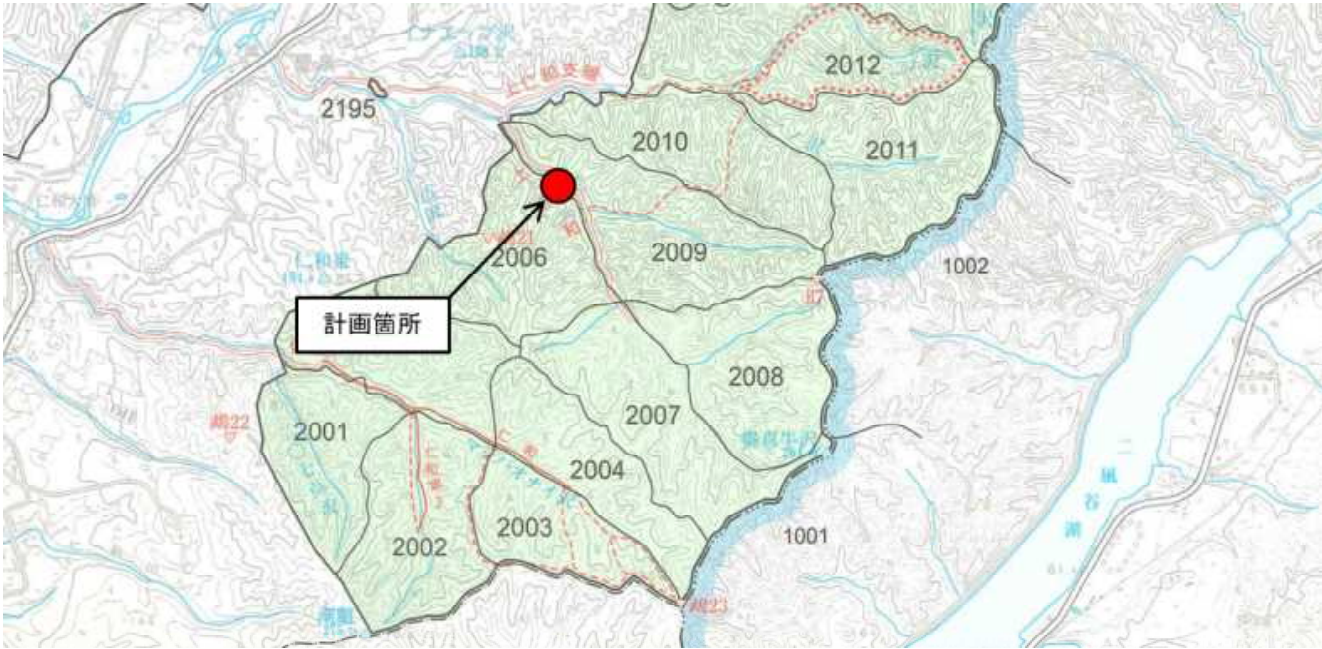
事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和4年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	445林班右沢 （445りんぱんみぎさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、雨竜郡北竜町字竜西445林班内に位置する山腹斜面で、直下には道道94号増毛稲田線及び恵岱別ダム（北海道開発局・国営かんがい排水事業）がある。</p> <p>沿線では経年の降雨、融雪等による斜面崩壊等が発生しており、予てより溪間工等が逐次施工されているが、一部の鋼製谷止工において経年劣化により中詰材が流出し埋没している状況である。</p> <p>このまま放置した場合には鋼製谷止工の倒壊が発生し、山腹崩壊及び不安定土砂の移動により下流にある道道及びダムに被害を与え、更には下流のそば畑にまで拡大する恐れがある。</p> <p>このため、当該事業より崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署 北空知支署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	道道94号増毛稲田線 200m、恵岱別ダム				
総事業費	51,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

# 地区概要表

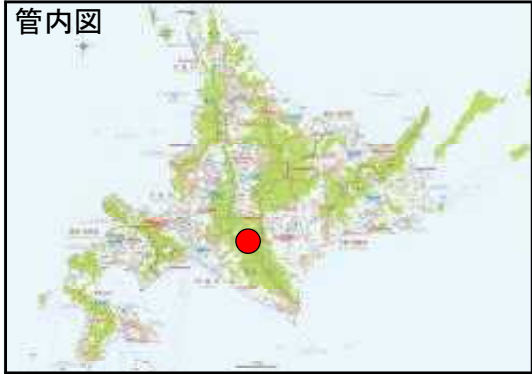
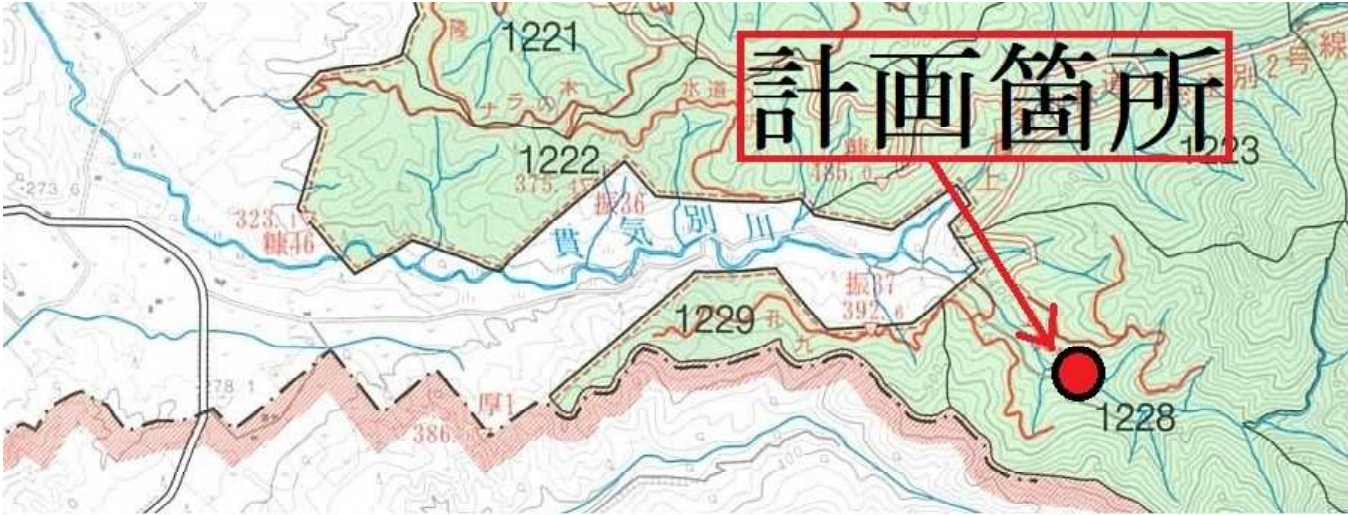
事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和5年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	大から沢 （おおからさわ） （北海道）	
事業目的	<p>当計画地は、樽前山北東に位置する苦小牧川流域の支流であり、火山噴出物の凝灰岩や浮石礫、火山灰砂を主体とする非常に脆弱な地質構造となっている。</p> <p>本溪流において、平成20年度に施工した鋼製枠床固工下流では溪床内の土砂流出が著しく、溪床の沈下や沢幅の拡幅により、既設木柵工の倒壊や沢縁の立木が倒れるなど被害が発生している。このため、今後の豪雨等による土砂の流出により、下流にある林道の通行に支障をきたす恐れがあることから、新たに溪間工を設置し、溪床勾配の緩和と土砂の流出防止を図り、下流の林道等の保全に資するため計画したものである。</p>				事業実施主体	北海道森林管理局 胆振東部森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基					
主な保全対象	林道 250m					
総事業費	108,500千円					
位置図	縮尺 1:50,000					



# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和5年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	イオニシブ沢 （いおにしぶさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所はむかわ町の北東部に位置する鶴川流域の支流である。          当該溪流は昭和56年の豪雨により下流へ土砂が流出し、道道穂別鶴川線や民地に被害を与えたことから、現在2基のダムが施工されているが、上流に設置されたダムは現在左岸袖が流出し保全効果を発揮しておらず、溪床内には不安定土砂や流木が多く堆積している状況である。          今後、降雨等により土砂が流出した場合、保全対象である道道穂別鶴川線や民家などへ再び被害を与える恐れがあることから、当該事業により溪床・溪岸の安定を図り、下流の保全と保安林機能の維持、向上を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 胆振東部森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基				
主な保全対象	道道穂別鶴川線 100m、人家 2戸、林道 100m				
総事業費	111,500千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

# 地区概要表

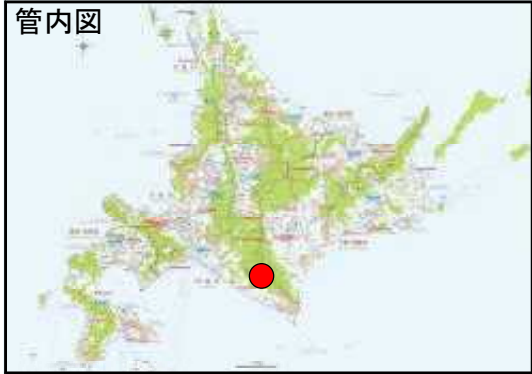
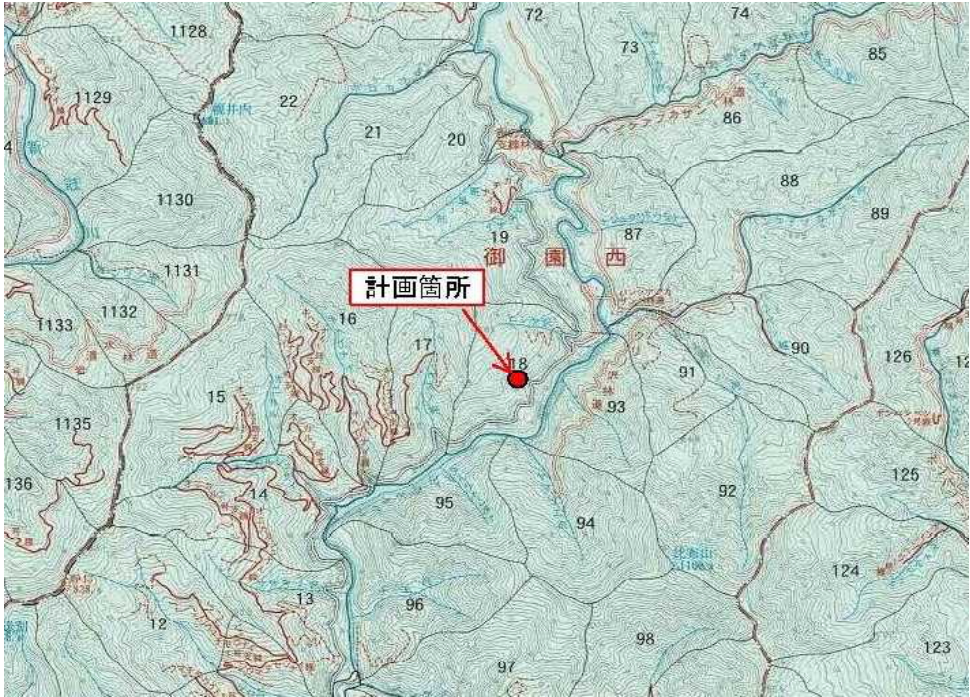
事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	水源の沢 （すいげんのさわ） （北海道）
事業目的	<p>当流域は、沙流郡平取町字旭に位置するリビラ沢流域である。当計画地は、平成15年度の台風10号及び平成18年度の低気圧による豪雨により生じた多数の山腹崩壊箇所の影響により溪流内に大量の土砂が堆積・流下している。そのことにより平成18年度にコンクリート谷止工を施工したが、下流の河床が低下し、その結果コンクリート谷止工の基礎が洗堀され不安定な状況になった。</p> <p>当計画は、既設谷止工の保全と溪床及び山脚を安定させるとともに、計画河川に併行して点在している旭地区水道施設及び管理用道路の保全を図るために溪間工を計画するものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 日高北部林管理署
主な事業内容	溪間工 1基			管内図 	
主な保全対象	水道施設、水道施設管理用道路 1,000m				
総事業費	68,000 千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

# 地区概要表

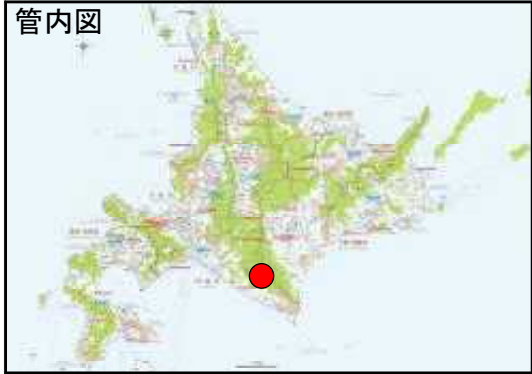
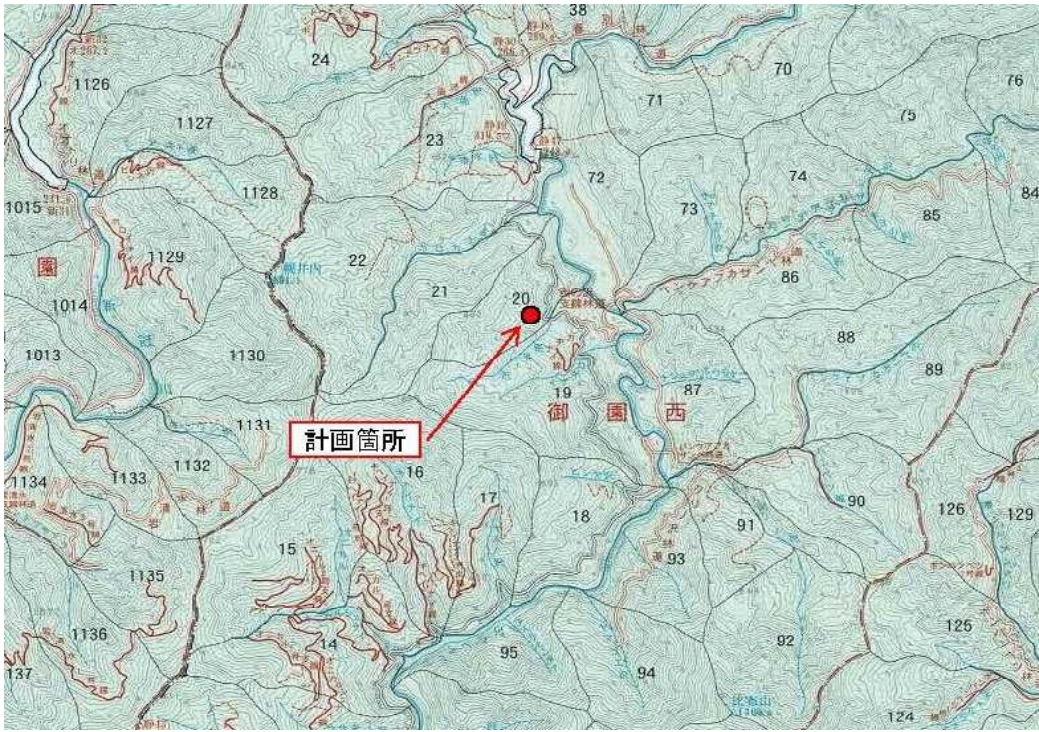
事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	ヌモトル川 （ぬもとるがわ） （北海道）
事業目的	<p>当該流域は、沙流郡日高町字三和に位置する厚別川上流域に位置し、平成28年8月23日の台風9号（104.5mm/日）の影響により、平成22年度に施工した既設床固工の放水路下部が洗掘され、河床低下を引き起こしている。</p> <p>当地域では、上記台風により下流の民地に被害を与えた地域でもあり、溪床内には現在も不安定土砂が堆積している為、今後の豪雨や融雪等により再び下流域に被害をもたらす恐れがある。</p> <p>このため、当該事業により既設床固工の保全と溪床及び山脚を安定させると共に、不安定土砂の移動を抑制し、下方の町道の保全を図るために計画するものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 日高北部林管理署
主な事業内容	溪間工 1基			管内図 	
主な保全対象	町道及び橋梁 100m				
総事業費	35,000 千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					



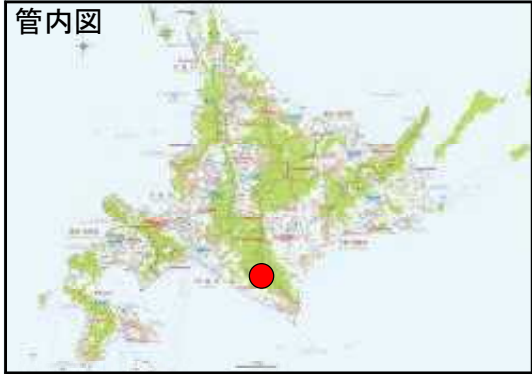

# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	西の沢 （にしのさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、日高郡新ひだか町のシュンベツ川の上流に位置し、当該下流域には町道が存在している。</p> <p>当該計画箇所上流には溪岸侵食に伴う不安定土砂等が堆積している状況にあるが、既設治山ダムに破損が確認されており不安定な状況にあり、このまま放置した場合、不安定土砂等の流出により下流にある町道に被害を与えるおそれがある。</p> <p>このため、溪間工の施工により既設治山ダムの安定化を図りつつ、土砂流出を抑制し水土保持機能の向上を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 日高南部森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	町道 100m				
総事業費	40,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

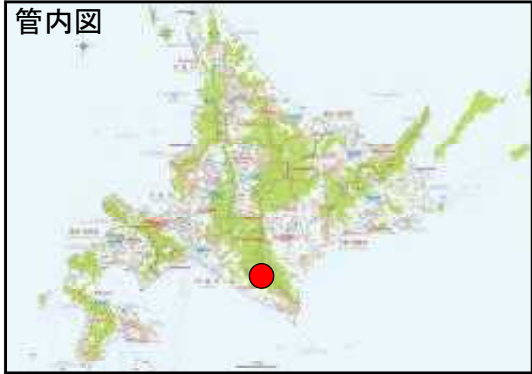

# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	班界の沢 （はんかいのさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、日高郡新ひだか町のシュンベツ川の上流に位置し、直下には町道、上流には春別ダム（北海道電力（株）春別発電所）が存在している。</p> <p>平成13年度に施工された既設土留工は、傾倒が確認されており現状も少しずつ前方方向へ動いている状況にあることから、山腹斜面が不安定な状態となっており、今後の融雪や降雨によって転倒し直下の町道へ被害をもたらす恐れがある。</p> <p>また、町道が寸断されることにより上流部にある春別ダムへのルートも絶たれるために、ダムの維持管理及び発電事業に支障を来す恐れもある。</p> <p>このため、新たな山腹工を実施することで、斜面の安定化を図り土砂災害の防止に資するべく本事業を計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 日高南部森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.05ha				
主な保全対象	町道 100m、春別ダム（北海道電力（株）春別発電所）				
総事業費	40,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

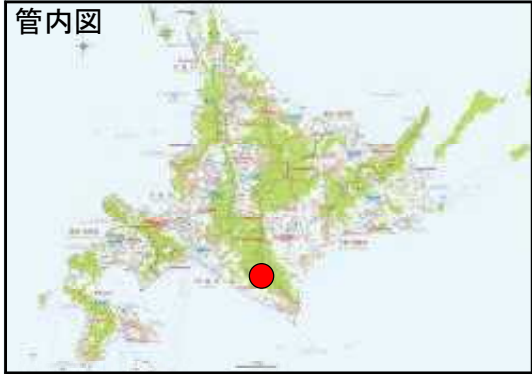

# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和6年度（4年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	崩来沢 （ほうらいざわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、新冠郡新冠町の新冠川の上流に位置し、直下には新冠林道及び岩清水ダム（発電量15,000kw）が存在している。上流には溪岸侵食に伴う不安定土砂等が大量に堆積している状況にあり、このまま放置した場合、融雪及び大雨時に不安定土砂が流出し、林道や岩清水ダムに被害を与える恐れがある。また、林道が寸断されることにより上流にある新冠ダム（発電量200,000kw）、下新冠ダム（発電量20,000kw）の維持管理に支障を来し、地域の送電に影響が出る事も想定される。</p> <p>以上から、溪間工の施工により土砂流出を抑制し水土保持機能の向上及び地域への保全を図る為に計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 日高南部森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基				
主な保全対象	林道 100m、北海道電力(株) 岩清水ダム				
総事業費	89,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和6年度（4年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	芽呂左沢 （めろひだりさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、新冠郡新冠町の厚別川の上流に位置し、下流には水田、農家、町道、ため池が存在している。当該計画箇所上流には溪岸侵食に伴う不安定土砂等が大量に堆積している状況にあり、このまま放置した場合、融雪及び大雨時に不安定土砂が流出し、下流のため池を巻き込んだ上で水田、農家、町道に被害を与える恐れがある。</p> <p>このため、溪間工の施工により土砂流出を抑制し水土保持機能の向上を図るものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 日高南部森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基				
主な保全対象	水田 1.00ha 農漁家 1戸 町道 400m ため池				
総事業費	108,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

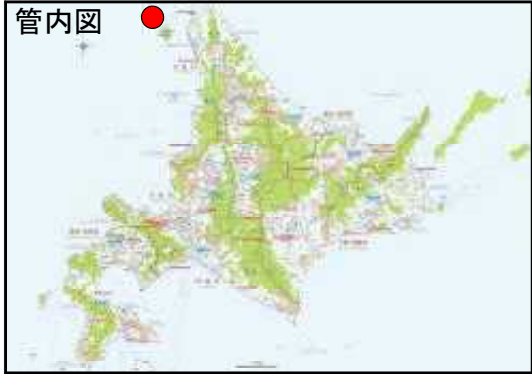

# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和8年度（6年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	東川左沢 （ひがしかわひだりさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、新冠郡新冠町の厚別川の上流に位置し、当該下流域には農地、町道が存在している。当該計画箇所上流には溪岸侵食に伴う不安定土砂等が大量に堆積している状況にあり、このまま放置した場合、大雨時に不安定土砂が流出し、下流に位置する農地、町道に被害を与えるおそれがある。このため、溪間工の施工により土砂流出を抑制し水土保持機能の向上を図るものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 日高南部森林管理署
主な事業内容	溪間工 4基			管内図 	
主な保全対象	町道 150m 林道 150m				
総事業費	240,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

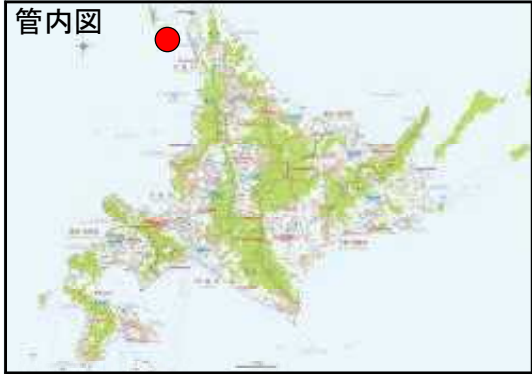
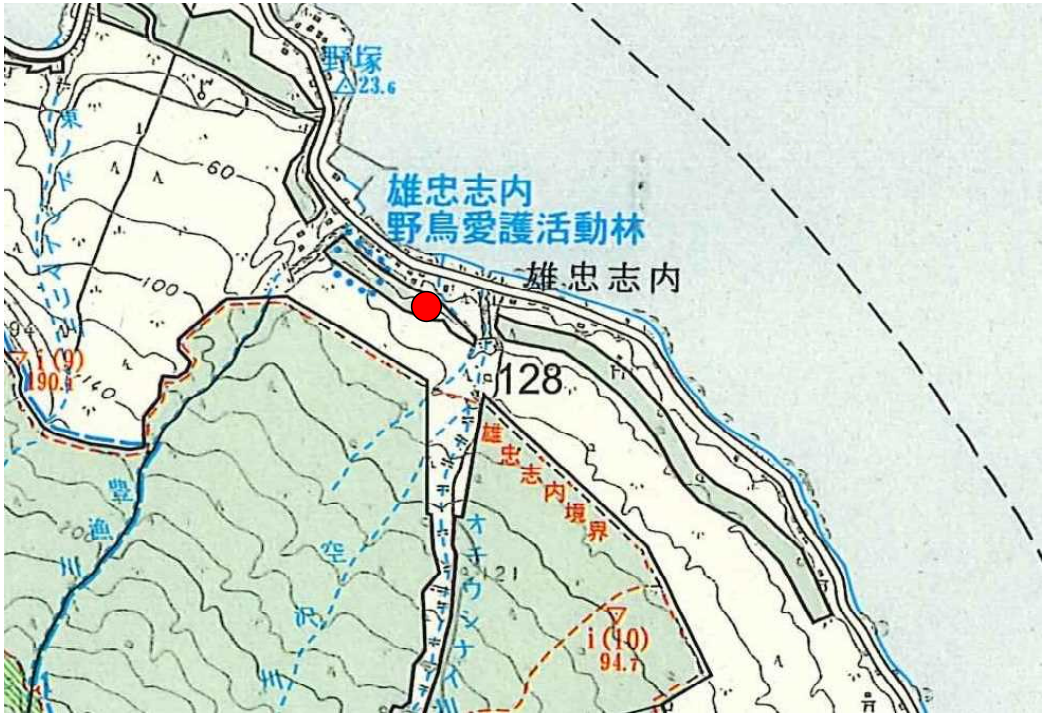
## 地区概要表

<b>事業名</b>	復旧治山（国有林）	<b>事業計画期間</b>	令和3年度～令和5年度（3年間）	<b>事業実施地区名 （都道府県名）</b>	起登臼 （きとうす） （北海道）	
<b>事業目的</b>	当該箇所は礼文郡礼文町起登臼地区に位置し、令和2年8月の豪雨（172.5mm/日）により新たに山腹崩壊が発生し、崩壊土砂が下流の道道40号線へ流失し、被害を与えた。 山腹面には依然として不安定土砂が堆積している状況であり、今後の降雨により、崩壊地の拡大及び不安定土砂の流出により下流の道道や民家へ再び被害を及ぼす恐れがある。 このため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。			<b>管内図</b> 	<b>事業実施主体</b>	北海道森林管理局 宗谷森林管理署
	<b>主な事業内容</b>	山腹工 0.20ha				
	<b>主な保全対象</b>	道道 100m、人家 1戸				
	<b>総事業費</b>	65,000千円				
<b>位置図</b>	<b>縮尺</b>	1:50,000				
						

# 地区概要表


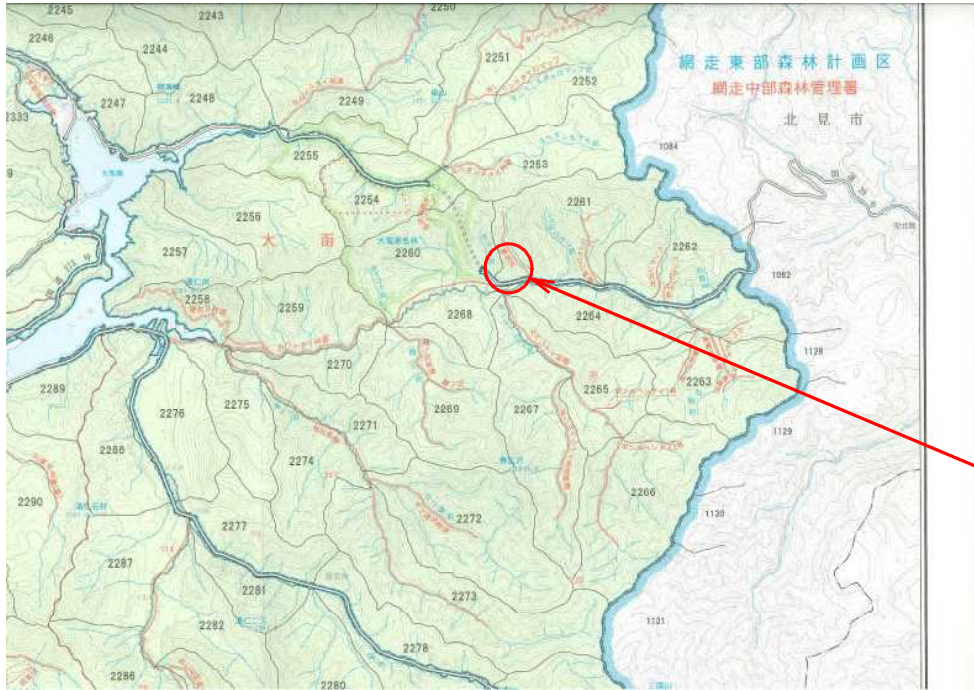
事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和7年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	内路 （ないろ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は礼文郡礼文町内路地区に点在し、令和2年8月の豪雨（172.5mm/日）及び9月の豪雨（63.5mm/日）により新たに山腹崩壊が発生し、崩壊土砂が下流の道道40号線へ流失し、被害を与えた。</p> <p>山腹面には依然として倒木や損壊した施設を含む不安定土砂が堆積している状況であり、今後の降雨により、崩壊地の拡大及び不安定土砂の流出により下流の道道や民家へ再び被害を及ぼす恐れがある。</p> <p>このため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 宗谷森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.60ha				
主な保全対象	道道 500m、人家 5戸				
総事業費	205,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

## 地区概要表


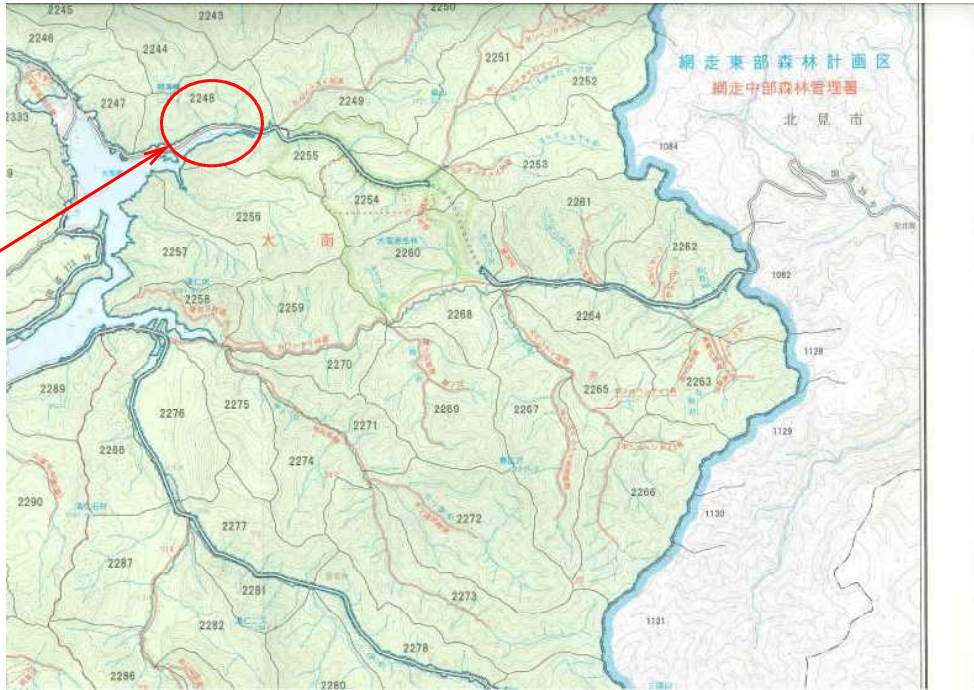
事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和5年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	雄忠志内 （おちゅうしない） （北海道）
事業目的	当該箇所は利尻郡利尻富士町雄忠志内地区に位置し、令和2年8月の豪雨（157.5mm/日）により土砂流出が発生し、下流にある土留工を超えて直下の町営さけ・ます孵化場まで流出した。 上流部の溪床にはまだ中～小程度の石が堆積しており、今後も同じような豪雨があった場合には再度、孵化場を含む下流の人家や道道に被害を与えるおそれがある。 このため、当該事業により土砂流出を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 宗谷森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基、水路工 100m				管内図 
主な保全対象	町営さけ・ます孵化場 2棟、人家 1戸、道道 50m				
総事業費	50,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					




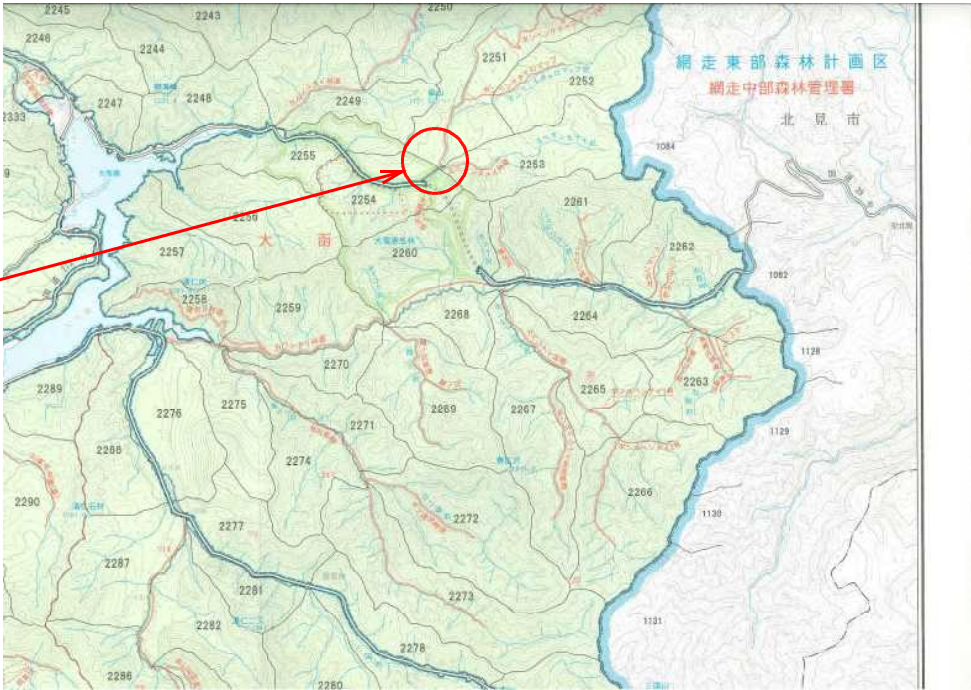
## 地区概要表

<b>事業名</b>	復旧治山（国有林）	<b>事業計画期間</b>	令和3年度～令和5年度（3年間）	<b>事業実施地区名 （都道府県名）</b>	ホテイ沢 （ほていさわ） （北海道）	
<b>事業目的</b>	当該箇所は、上川町より北見方面へ約40Kmの位置し、平成28年8月の台風（7・9・11号）通過に伴う豪雨により山腹斜面での崩壊が発生し、下流の国道に通行止の被害を与えた。溪流内には未だに不安定土砂及び流木が堆積しており、今後の豪雨・融雪等により不安定土砂や流木が下流に流出し、国道を横断しているボックスカルバートが閉塞した場合、直下の道央圏と道東圏を繋ぐ重要な国道39号線（石北峠）に再び被害を及ぼす恐れがある。 このため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流の国道等の保全を図るために計画するものである。			<b>事業実施主体</b>	北海道森林管理局 上川中部森林管理署	
	<b>主な事業内容</b>	溪間工 2基			<b>管内図</b> 	
	<b>主な保全対象</b>	国道39号 200m				
<b>総事業費</b>	80,000 千円					
<b>位置図</b>	<b>縮尺</b>	1:50,000				
						



# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和5年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	サマンペテイネ （さまんぺていね） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、上川町より北見方面へ約33Kmの位置し、平成28年8月の台風（7・9・11号）通過に伴う豪雨により山腹斜面での崩壊が発生し、下流の国道に通行止の被害を与えた。溪流内には未だに不安定土砂及び流木が堆積しており、今後の豪雨・融雪等により不安定土砂や流木が下流に流出し、国道を横断しているボックスカルバートが閉塞した場合、直下の道央圏と道東圏を繋ぐ重要な国道39号線（石北峠）に再び被害を及ぼす恐れがある。このため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流の国道等の保全を図るために計画するものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 上川中部森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基			管内図 	
主な保全対象	国道39号 400m				
総事業費	120,000 千円				
位置図	縮尺 1:50,000				



# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和5年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	ペンケチャロマップ （べんけちやろまっぷ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、上川町より北見方面へ約38Kmの位置し、平成28年8月の台風（7・9・11号）通過に伴う豪雨により土石流が発生し、下流の国道に通行止の被害を与えた。          溪流内には未だに不安定土砂及び流木が堆積しており、今後の豪雨・融雪等により不安定土砂や流木が下流に流出した場合、直下の道央圏と道東圏を繋ぐ重要な国道39号線（石北峠）に再び被害を及ぼす恐れがある。          このため、当該事業により土砂流出を抑制し、下流の国道等の保全を図るために計画するものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 上川中部森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基			管内図 	
主な保全対象	国道39号 200m				
総事業費	80,000千円				
位置図	縮尺	1：50,000			
					

# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和4年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	17号の沢 （じゅうななごうのさわ） （北海道）
事業目的	当該箇所は、遠軽町東部の白滝に位置し、崩壊土砂流出危険地区（危険度B）に指定されている17号の沢であり、経年の降雨・融雪等で溪岸侵食が発生し、不安定土砂が堆積している。このまま放置すると今後の降雨や融雪等により、堆積している不安定土砂が直下にある高規格道路（旭川紋別自動車道）、国道、農地、人家、工場へ流出し、被害を与える恐れがある。 このため、当該事業により土砂流出を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 網走西部森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基			管内図 	
主な保全対象	高規格道路 200m、国道 400m、農地 2.00ha、人家 1戸、工場 1棟				
総事業費	95,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					


# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）		事業計画期間	令和3年度～令和5年度（3年間）		事業実施地区名 （都道府県名）	知方学 （ちっぽまない） （北海道）	
事業目的	<p>当該箇所は、釧路町知方学地区に位置しており、平成28年の台風により大きな被害を受けた地区で、直下には町道知方学線があり、それに沿うような形で点在している集落へアクセスする唯一の生活道路として利用されております。</p> <p>溪流内には山腹崩壊地等が確認され、崩壊土砂が不安定な状態で溪床に堆積している状況であり、このまま放置した場合には崩壊地の拡大及び土砂流出により、狭隘な地形とも相まって、溪流と並行している町道及び沿線の漁家へ被害を与える恐れがあることから、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、直下にある町道や人家の保全を図るため計画したものであります。</p>					事業実施主体	北海道森林管理局 根釧西部森林管理署	
主な事業内容	溪間工 2基					管内図 		
主な保全対象	町道 500m、漁家 5戸							
総事業費	110,000千円							
位置図	縮尺 1:50,000							

# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和2年度～令和3年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	薫別 （くんべつ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、標津町市街地より北西約20kmに位置する山腹崩壊地であり、直下には金山薫別林道があるとともにサケ・マス増殖河川の薫別川が流れている。          このまま放置すれば林道に被害を与え、また、流出土砂が河川に流れ込んだ場合、漁業にも被害が及ぶことが考えられるため、早期の復旧を図る必要がある。          令和2年度に詳細調査を行った結果、事業区域面積の変更に伴い総事業費が増加した為にB/Cの確認が必要となった。          このことにより、令和元年に行った評価について再評価するものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 根釧東部森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.06ha			管内図 	
主な保全対象	林道 100m、薫別川				
総事業費	22,390千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

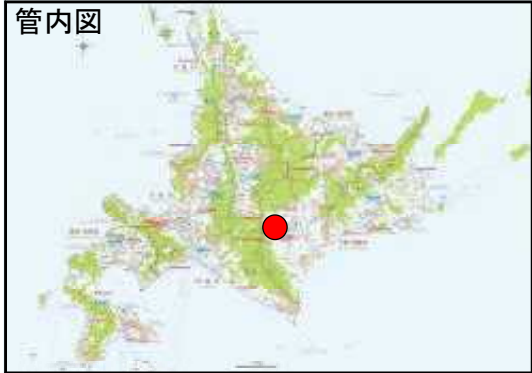
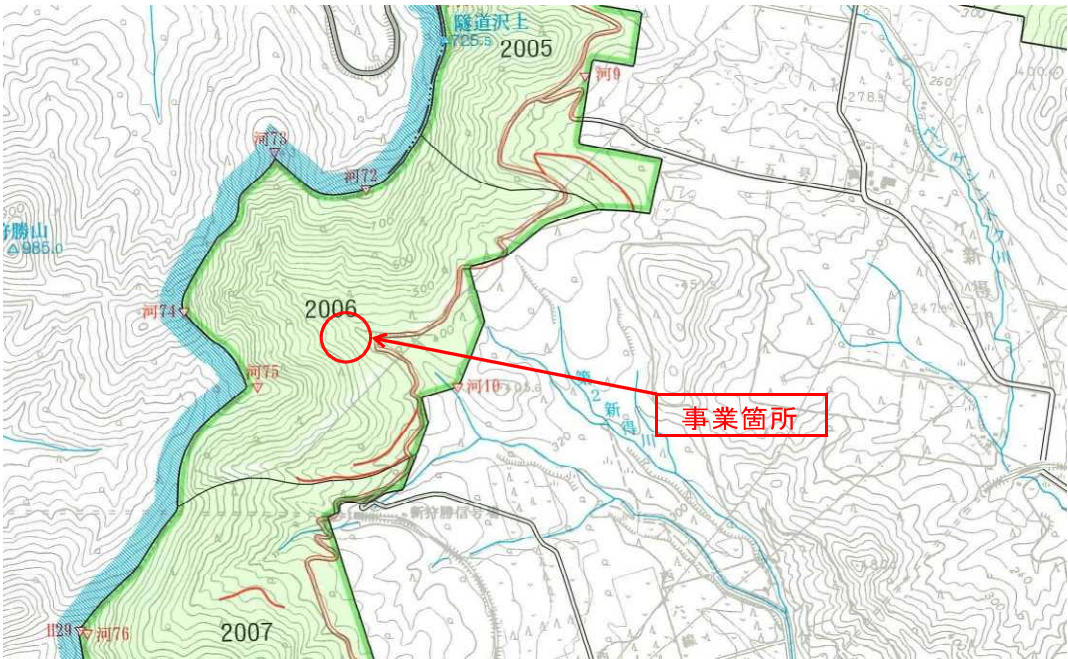
# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和5年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	小野畑 （おのばたけ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は本別町北東部に位置し、平成28年8月の豪雨により山腹崩壊が発生し崩壊土砂及び流木が直下の農地まで流出した。  山腹斜面には依然として倒木を含む不安定土砂が堆積している状況であり、今後の豪雨及び融雪により、崩壊地の拡大及び不安定土砂の流出により直下の農地及び道道、町道やその橋梁へ被害を及ぼす恐れがある。  このため当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、直下の農地及び路網の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 十勝東部森林管理署
主な事業内容	山腹工 1.00ha			管内図 	
主な保全対象	道道 100m、町道 300m、橋梁 1基、農地 3.00ha				
総事業費	261,000千円				

位置図 縮尺 1:50,000

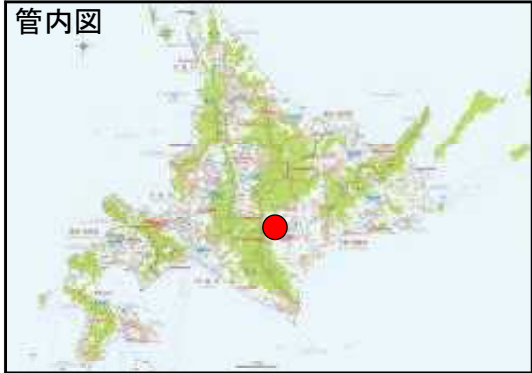
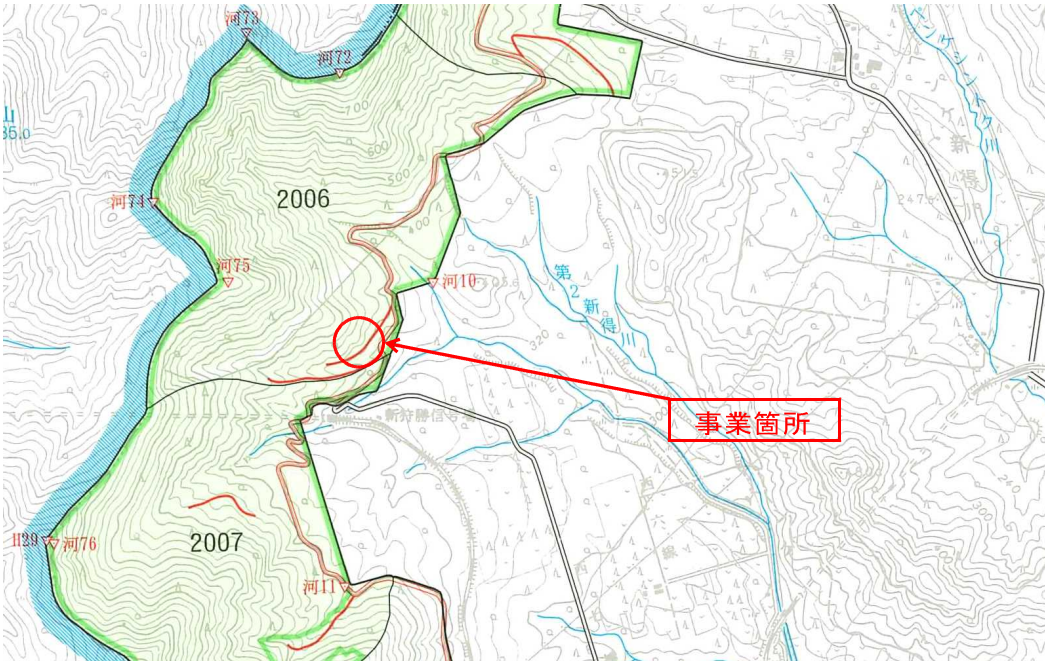


# 地区概要表



事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和2年度～令和3年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	パンケ新得川 （ばんけしんとくがわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、上川郡新得町西部に位置し、平成28年度の台風10号による大雨等により多量の土砂が流出し下流域にある農地及び林道に被害を与えた。溪床内には依然として不安定土砂が堆積しており、今後の大雨等により崩壊地の拡大及び不安定土砂の流出により再び被害を及ぼす恐れがあるため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。</p> <p>なお、令和2年度に詳細調査を行った結果、事業内容の変更に伴い総事業費にも変更が生じた事によりB/Cの確認が必要となった為、令和元年に行った評価について再評価を行う。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 十勝西部森林管理署 東大雪支署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	農地 0.50ha、林道 50m				
総事業費	33,000千円				
位置図	縮尺 1:50,000				



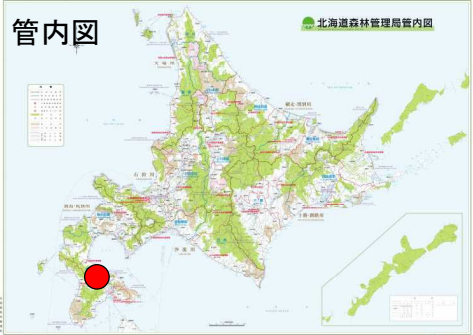
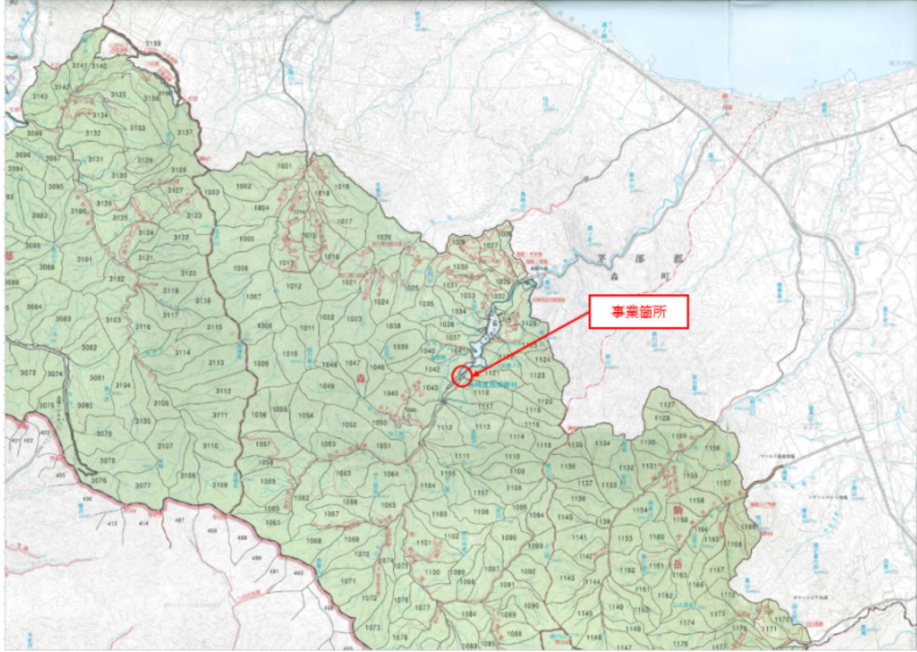
# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和4年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	パンケ新得川1の沢 （ばんけしんとくがわいちのさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、上川郡新得町西部に位置し、平成28年度の台風10号による大雨等により多量の土砂が流出し下流域にある農地及び町道に被害を与えた。溪床内には依然として不安定土砂が堆積しており、今後の大雨等により崩壊地の拡大及び不安定土砂の流出により再び被害を及ぼす恐れがある。このため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 十勝西部森林管理署 東大雪支署
主な事業内容	溪間工 2基			管内図 	
主な保全対象	農地 0.50ha、林道 30m				
総事業費	68,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

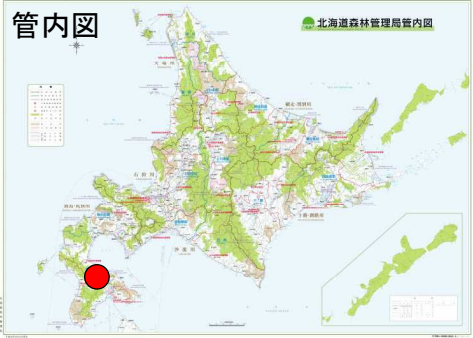
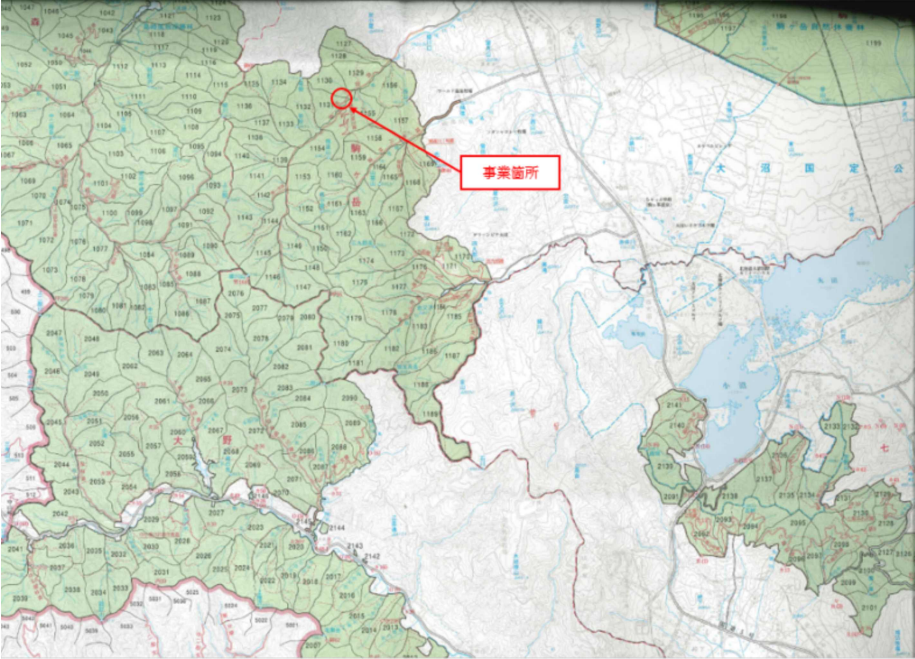
## 地区概要表

<b>事業名</b>	復旧治山（国有林）	<b>事業計画期間</b>	令和3年度～令和7年度（5年間）	<b>事業実施地区名 （都道府県名）</b>	奥尻本町 （おくりほんちょう） （北海道）
<b>事業目的</b>	当該箇所は奥尻町字本町の市街中心部にあって、塩釜川に沿って急傾斜の山腹斜面が連続していて且つ狭隘な地形であり、直下に保全対象である人家や事業所等及び道道39号奥尻島線、町道が存在する地区である。 長年にわたり、海からの強風や近年頻発する豪雨等によって住宅地の背後に当たる山腹斜面は立木の傾倒や表層の剥離崩壊が発生している。 このまま放置した場合、今後の融雪や降雨等により表土を伴い下流に崩落すると直下の塩釜川を閉塞させるとともに、道道や町道、人家等に被害を及ぼすほか、流出土砂等が海洋に達した場合は近隣にフェリーターミナルがあることから江差奥尻航路の運行へも支障を来す恐れもある。 このことから、当該事業により山腹工を施工し山地災害の防止を図るものである。			<b>管内図</b> 	
	<b>主な事業内容</b>	山腹工 1.69ha			
	<b>主な保全対象</b>	人家 14戸、事務所 4棟、町道 250m、道道39号奥尻島線 20m、塩釜川			
<b>総事業費</b>	247,000千円				
<b>位置図</b>	<b>縮尺</b>	1:50,000			
					

# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和4年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	鳥崎中流部 （とりさきちゅうりゅうぶ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、茅部郡森町の鳥崎地区にある溪流で、平成27年度の豪雨に伴い山腹崩壊及び溪岸侵食が発生し、その不安定土砂等が下流直下にある道道に流入した箇所、溪流には依然として不安定土砂が大量に堆積している状態である。</p> <p>このまま放置した場合、山腹崩壊の拡大及び堆積土砂等の流出により、下流にある保全対象である駒ヶ岳ダム・道道に被害を与えるおそれがある。</p> <p>このため、当該事業により山腹崩壊地の拡大及び堆積土砂の流出を抑制し、下流域の保全を図るため復旧治山として計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 渡島森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基				
主な保全対象	道道 120m、駒ヶ岳ダム				
総事業費	88,000千円				
位置図	縮尺 1:50,000				

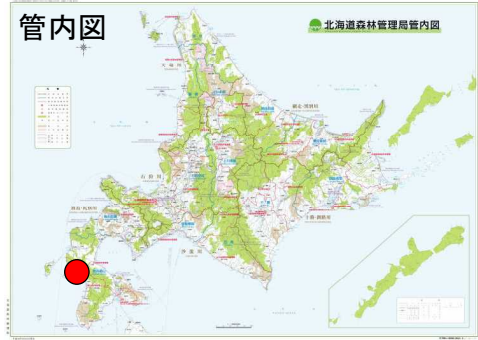
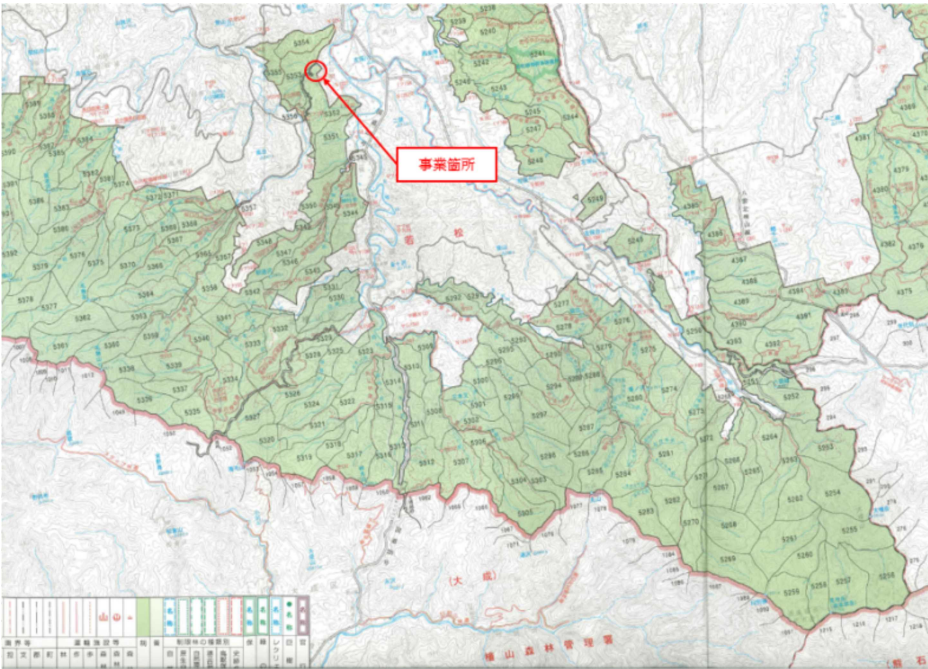
# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和5年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	森姫川 （もりひめかわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、茅部郡森町の姫川地区にある溪流で、平成28年度の豪雨に伴う山腹崩壊及び溪岸侵食による不安定土砂が直下の姫川頭首工がある尾白内川に流入した箇所である。依然として、溪流内には大量な不安定土砂が堆積している状態にある。</p> <p>このまま放置した場合、山腹崩壊の拡大及び溪流内の堆積土砂の流出により、下流に被害を与えるおそれがある。</p> <p>このため、当該事業により崩壊地の拡大防止及び溪流内の堆積土砂の流出を抑制し、下流域の保全を図るため復旧治山で計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 渡島森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基				
主な保全対象	町道 300m、林道 30m、人家 5戸、姫川頭首工				
総事業費	75,000千円				
位置図	縮尺 1:50,000				
					


# 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和5年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	精進川 （しょうじんがわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、茅部郡森町の駒ヶ岳地区にある溪流で、平成28年度の豪雨に伴う山腹崩壊及び溪岸侵食による不安定土砂が直下の水道取水施設がある精進川に流入した。未だ溪流内には大量の不安定土砂が堆積している状態にある。</p> <p>このまま放置した場合、山腹崩壊の拡大及び溪流内の堆積土砂の流出により、下流の保全対象である林道、水道取水施設及び浄水場に被害を与えるおそれがある。</p> <p>このため、当該事業により崩壊地の拡大防止及び溪流内の堆積土砂の流出を抑制し、下流域の保全を図るために計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 渡島森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基				
主な保全対象	林道 200m、水道取水施設、浄水場				
総事業費	75,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			

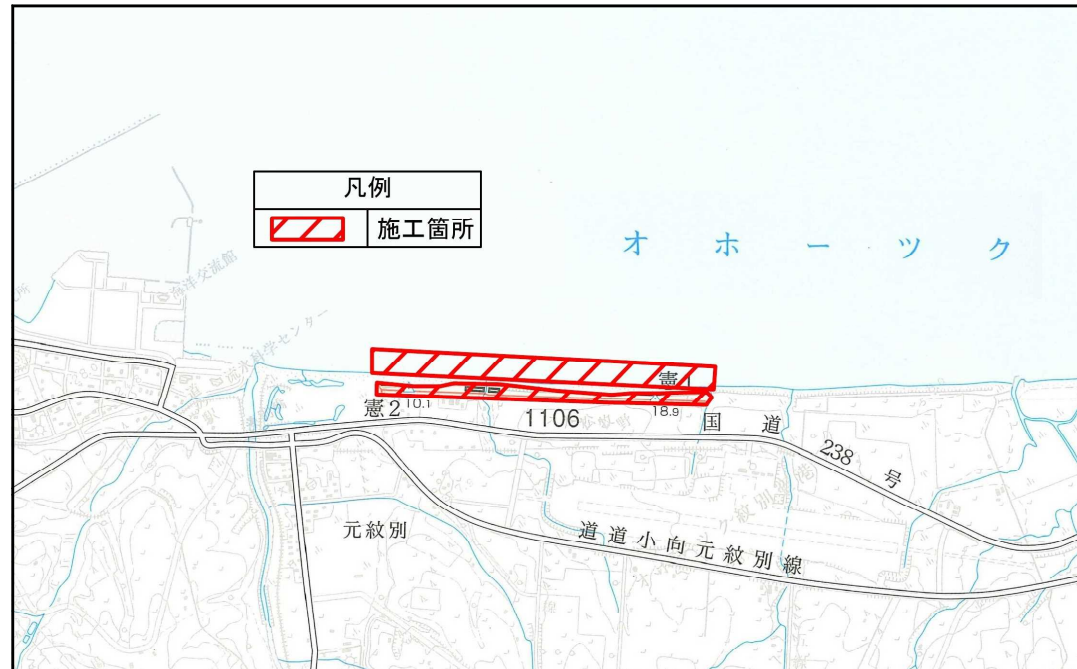
## 地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和4年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	若松 （わかまつ） （北海道）
事業目的	当該箇所は久遠郡せたな町北檜山区若松に位置しており、令和元年度の豪雨に伴う山腹崩壊が発生した箇所である。 このまま放置した場合、山腹崩壊の拡大及び不安定土砂の流出により、下流の保全対象である送電線・農地・町道に被害を及ぼす恐れがある。 このため、当該事業により崩壊地の拡大防止及び不安定土砂の流出を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 渡島森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.20ha			管内図 	
主な保全対象	町道 30m、33kv大成線鉄塔 3基、農地 0.75ha				
総事業費	75,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					


# 地区概要表

事業名	防災林造成（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和12年度（10年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	紋別海岸 （もんべつかいがん） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は紋別市南東に位置するオホーツク海に面した防風林で、昭和48年頃から海岸侵食の進行に伴い、林帯の一部が崩壊し土砂・流木の流出により漁業被害が激化、背後地の道立公園への被害も懸念されていたことから、平成11年度より「地域戦略プラン」として「紋別海岸防災林造成事業」が着手され、平成24年度をもって護岸が完了したところである。</p> <p>しかし、近年の異常気象に伴う波浪により既設護岸施設に被害が生じたこと、林帯においては植栽木が海側で枯死による疎林化、陸側で過密化が各々進行している事から、既設護岸施設の機能強化及び林帯の再整備が夫々必要とされている為に、補強対策工・山腹工・既設護岸施設改良工及び新植・本数調整伐（防風林帯）を計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 網走西部森林管理署 西紋別支署
主な事業内容	補強対策工（既設防潮護岸改良工、根固工、補強土壁） 1.35ha 新植 1.90ha、本数調整伐 3.70ha				
主な保全対象	道立オホーツク流水公園、オホーツク紋別空港、国道238号 2,200m 道道873号小向元紋別線 1,300m、人家 3戸、事務所等 4棟				
総事業費	902,586千円				

位置図 縮尺 1 : 50,000

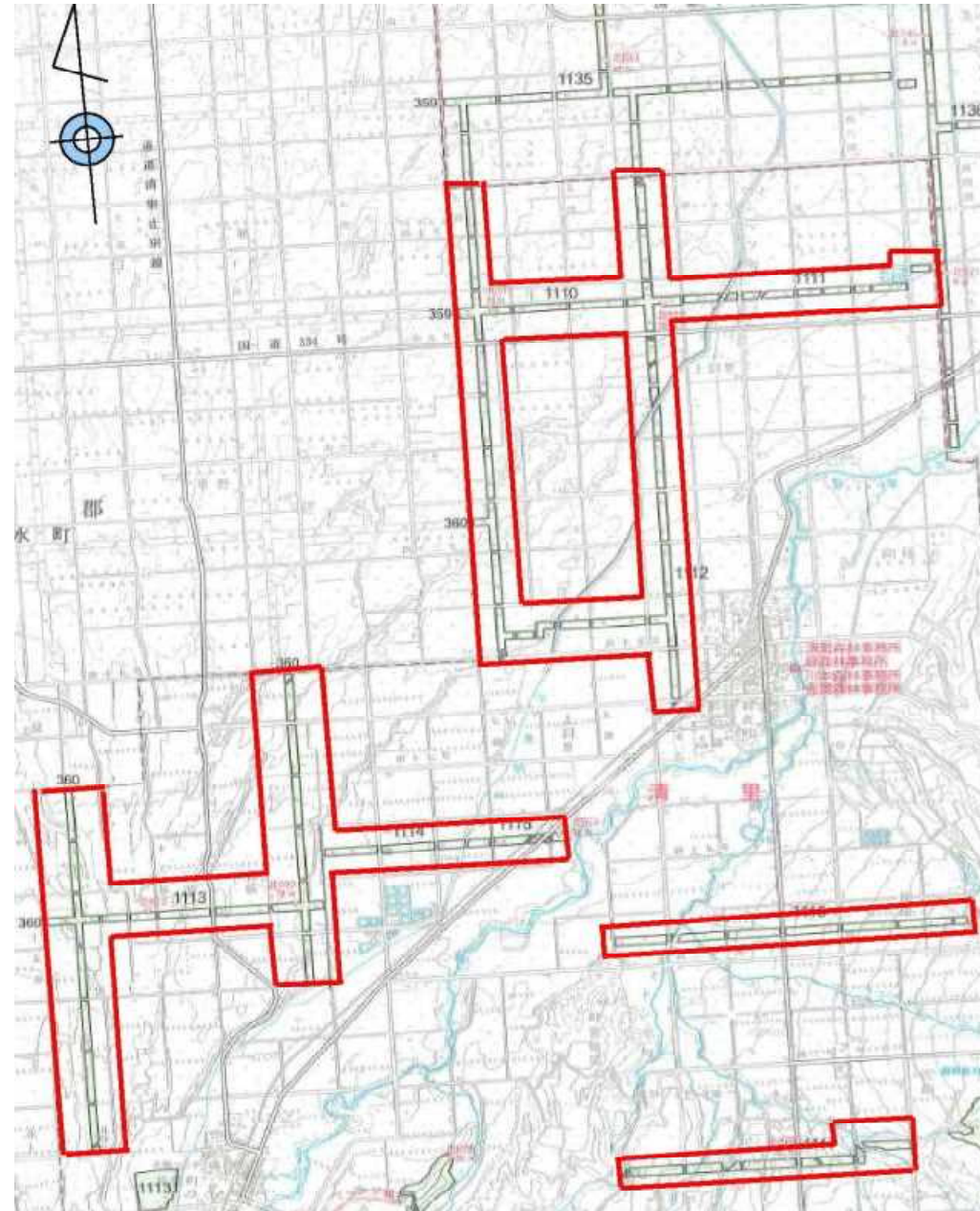


## 地 区 概 要 表

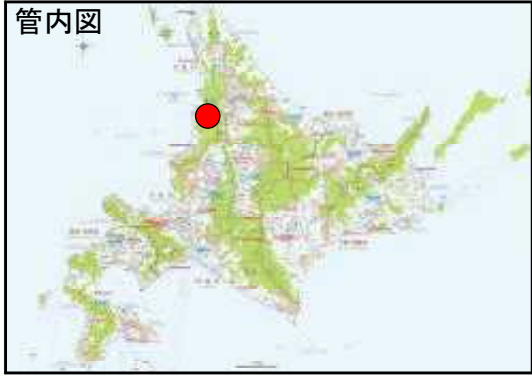
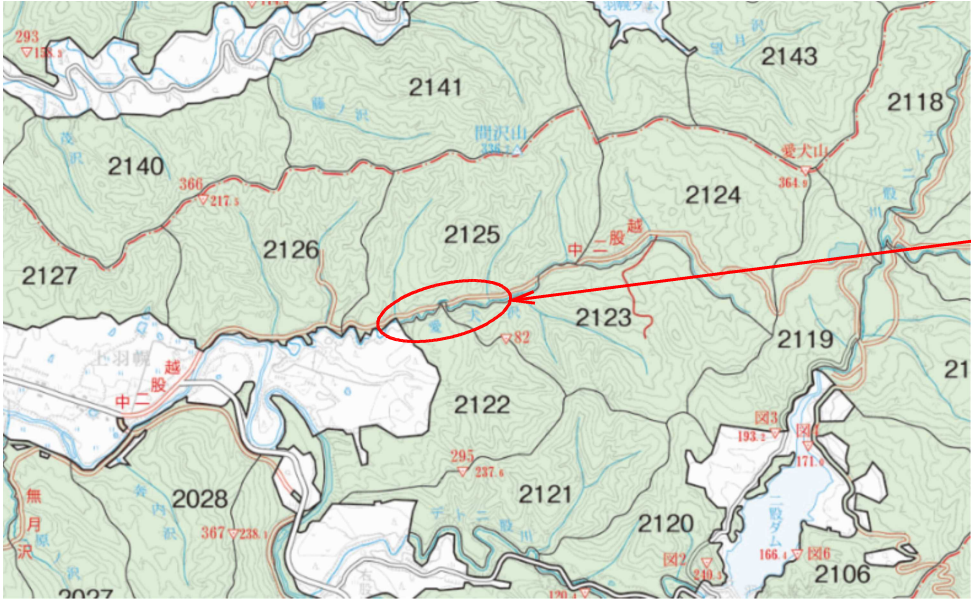
事業名	防災林造成（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和7年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	清里 （きよさと） （北海道）
事業目的	<p>当地区は、清里町内に位置する防風保安林で、近年日陰部の増大や枯立木の倒木により保全対象の農地へ被害をもたらしている状況にあり、地元自治体や農業団体から当該防風林整備の要望が出されている箇所でもある。また、保全対象地は農地の他に国道334号（知床国道）、391号（小清水国道）、道道250号、857号、944号、1115号、JR釧網本線、町道と多岐にわたっており、現状のままでは、農地ばかりでなく地元清里町及び主要都市とを結ぶ公共交通機関へも被害が広がり、地域住民への生活に被害を及ぼす可能性がある。</p> <p>このため、本数調整伐等を行い農地を初めとした保全対象地に対する安全確保を図るとともに、保安林機能の維持増進を図るために計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 網走南部森林管理署
主な事業内容	本数調整伐 10.00ha、植付 2.00ha、作業道整備 10.00km 外			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">管内図</div> 	
主な保全対象					
総事業費	85,000千円				
位置図	別添参照				





位置図 縮尺 1:50,000



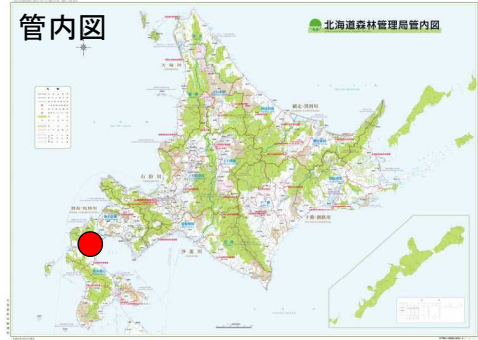
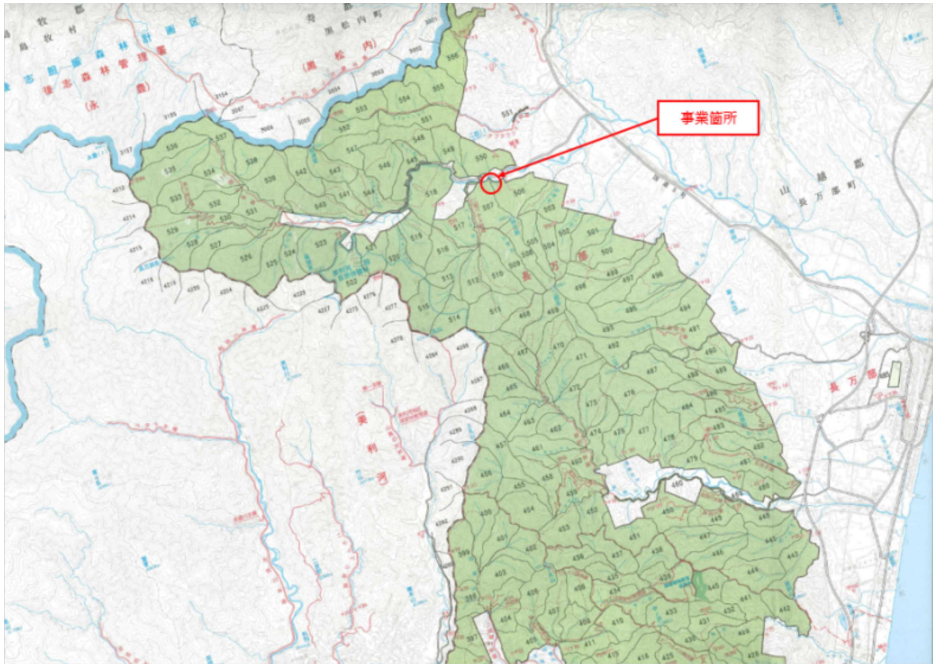
## 地区概要表

事業名	予防治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和6年度（4年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	アイヌ沢本流 （あいぬざわほんりゅう） （北海道）
事業目的	当該箇所は、羽幌町上羽幌地区にある溪流で、過去の大雨による山腹崩壊、溪岸侵食に伴う不安定土砂等が堆積しており、直下には農地へと続く町道及び橋梁、林道が存在する。 このまま放置した場合、山腹崩壊等の拡大及び不安定土砂等の流出により、下流にある保全対象に被害を与えるおそれがある。 このため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 留萌北部森林管理署
管内図					
主な事業内容	溪間工 3基				
主な保全対象	町道及び橋梁 60m、林道 2,000m				
総事業費	109,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

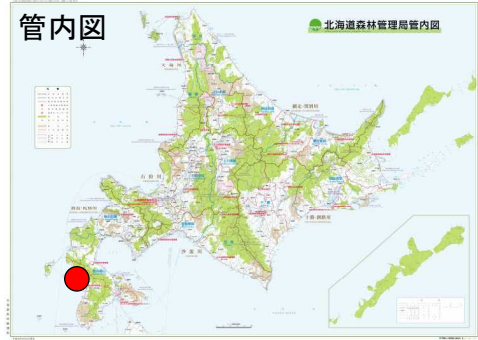

# 地区概要表

事業名	予防治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和5年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	よびたらし （よびたらし） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は上磯郡木古内町大川地区の木古内川支流域に位置し、平時は水量が少なく穏やかではあるが雨量によっては一気に増水する支流であり、度重なる集中豪雨によって流下した土砂により溪床内には不安定土砂が堆積している。</p> <p>また、下流部の木古内川合流地点では狭隘な地形とも相まって、以前には道道江差木古内線やJR江差線（現在は廃線）が浸水や土砂流入の被害に見舞われ、地域住民の生活に影響を及ぼす被害が幾度も発生している。</p> <p>このまま放置した場合、降雨等によって山腹崩壊の拡大や堆積土砂の流出により直下にある水路が閉塞し水田に土砂が流入する等の被害を及ぼす他、下流のヨビタラシ沢が閉塞し、沢に並行する林道が浸食される恐れもある。</p> <p>このため、当該事業により土砂流出を防止し、下流域の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 檜山森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基			管内図 	
主な保全対象	水田 1.03ha、林道200m				
総事業費	45,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

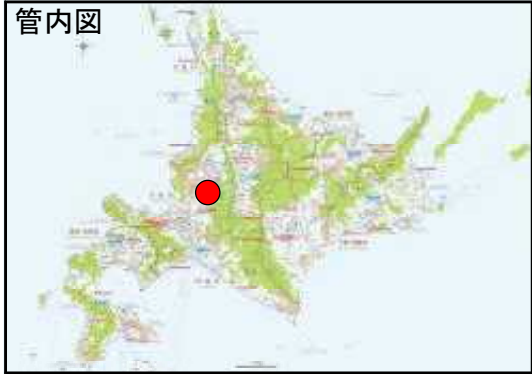

## 地区概要表

<b>事業名</b>	予防治山（国有林）	<b>事業計画期間</b>	令和3年度～令和5年度（3年間）	<b>事業実施地区名 （都道府県名）</b>	二股川 （ふたまたがわ） （北海道）	
<b>事業目的</b>	当該箇所は、山越郡長万部町大峯に位置し、狭隘な溪流の上流には北海道の天然記念物に指定されている温泉が作り上げた貴重な「石灰華ドーム」が形成されている二股温泉がある地域でもある。平成29年度に実施した危険地区調査で山腹崩壊危険地区Aに該当となった箇所であり、このまま放置した場合、山腹崩壊の拡大及び河川の溪岸侵食拡大を助長することが懸念される。下流の保全対象である道道大峯双葉線や採石場に被害を与える恐れがある。また、当該路線には迂回路が無い事から、幾度も上流の二股温泉が陸の孤島と化した事もあり観光面への影響も大きい。このため、当該事業により山腹崩壊の拡大防止及び河川の溪岸侵食拡大を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。			<b>事業実施主体</b>	北海道森林管理局 渡島森林管理署	
	<b>主な事業内容</b>	山腹工 1.50ha				
	<b>主な保全対象</b>	道道大峯双葉線 500m、採石場				
<b>総事業費</b>	112,000千円					
<b>位置図</b>	<b>縮尺</b>	1:50,000				
						

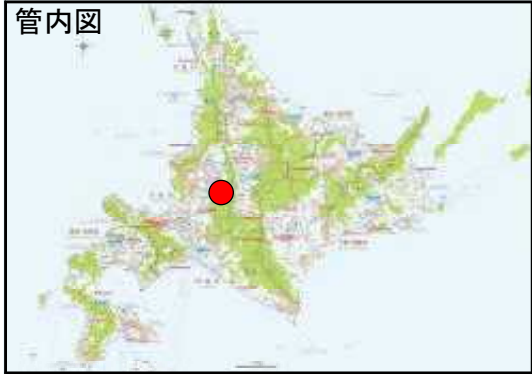
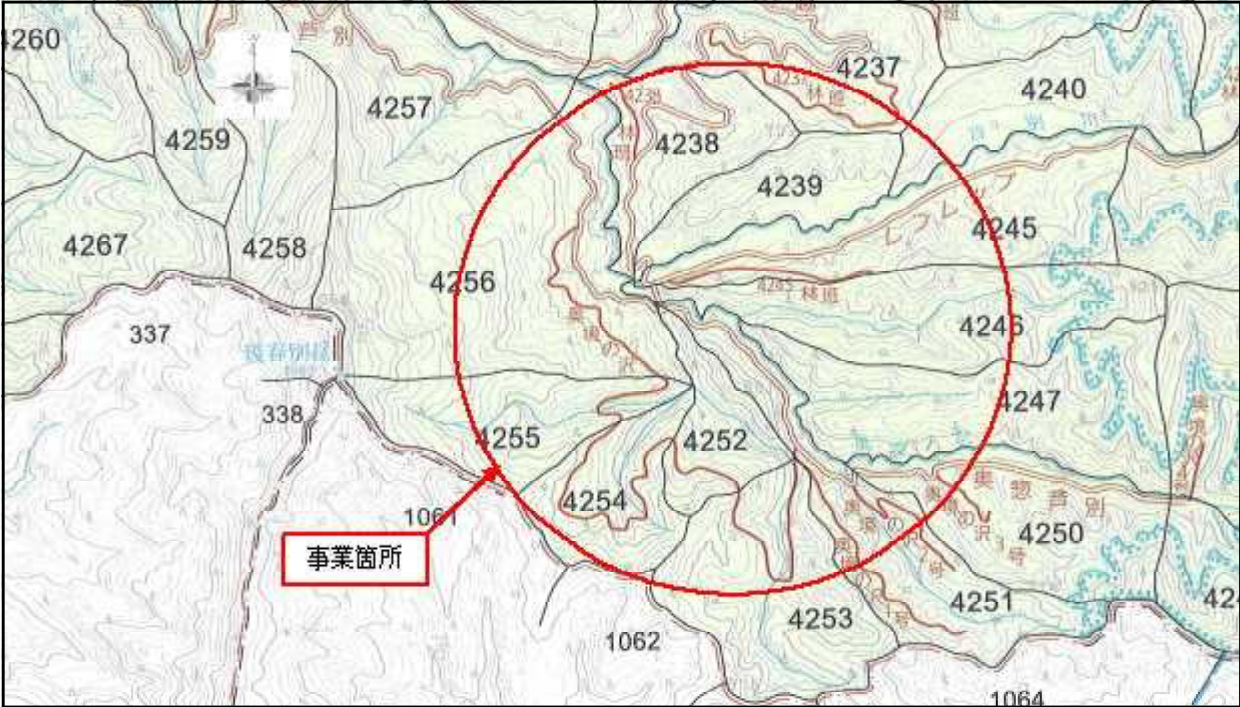
# 地区概要表

事業名	予防治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和5年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	館平 （たてひら） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、二海郡八雲町熊石館平町に位置し、海岸から即急峻な山腹斜面となる海岸段丘の急崖地であり、直下には人家や国道229号線が存在する。                  現状は安定しているが降雨等の影響により表層の剥離崩壊が進行しており、このまま放置した場合には、山腹崩壊により直下の保全対象である人家及び国道229号に甚大な被害を与える恐れがある。                  このため、当該事業により山腹崩壊を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。                  なお、当該地は平成29年度に実施した危険地区調査にて山腹崩壊危険地区Aに該当した箇所である。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 渡島森林管理署
主な事業内容	山腹工 3.86ha				
主な保全対象	国道229号 300m、人家 20戸				
総事業費	112,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					


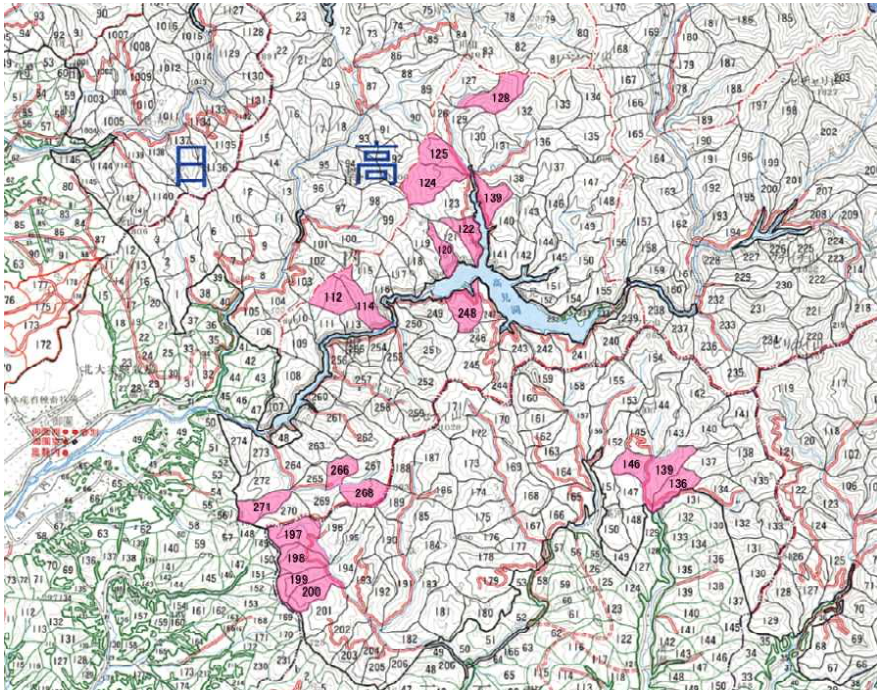
# 地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	岩見沢 （いわみざわ） （北海道）
事業目的	当計画地は、岩見沢市東部に位置し、人工林が侵入木を含め過密であることから生育が著しく阻害されている状態である。今後、この人工林がさらに過密になると下層植生の生育を妨げ、降雨時に表土等の流出の恐れがあるため、早期に林内の照度を上げ下層植生の健全な生育を効果的に発揮させるため、森林整備による保安林機能の強化を図る。			事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署
主な事業内容	つる切 36.36ha 除伐 36.36ha			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	5,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

# 地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	芦別 （あしべつ） （北海道）
事業目的	<p>当計画地は、空知川の支流域に位置し、人工林が侵入木を含め過密であること、及び植栽木に蔓が絡まり、植栽木の生育が著しく阻害されている状態である。今後、この人工林がさらに過密になると下層植生の生育を妨げ、降雨時に表土等の流出の恐れがあるため、早期に林内の照度を上げ下層植生の健全な生育を効果的に発揮させるため、森林整備による保安林機能の強化を図る。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署
主な事業内容	つる切 36.36ha 除伐 36.36ha				
主な保全対象					
総事業費	5,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

## 地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	日高南部 （ひだかなんぶ） （北海道）	
事業目的	当該計画地は、日高郡新ひだか町の静内川流域及び三石川流域に位置する人工林及び育成天然林である。 当該箇所では、進入木や蔓茎類により造林木が被圧された林分ならびに造林木等の過密化による成長不良と下層植生の消滅等、その生育が著しく阻害された状況にあって、現状を放置することは造林木の枯死や表土の流出等保安林機能の低下につながる恐れがあることから、保安林機能の適切な維持管理を目的として保安林整備事業を計画するものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 日高南部森林管理署	
	主な事業内容	つる切 224.72ha、本数調整伐 19.39ha			管内図 	
	主な保全対象					
	総事業費	20,000千円				
位置図	縮尺 1:200,000					

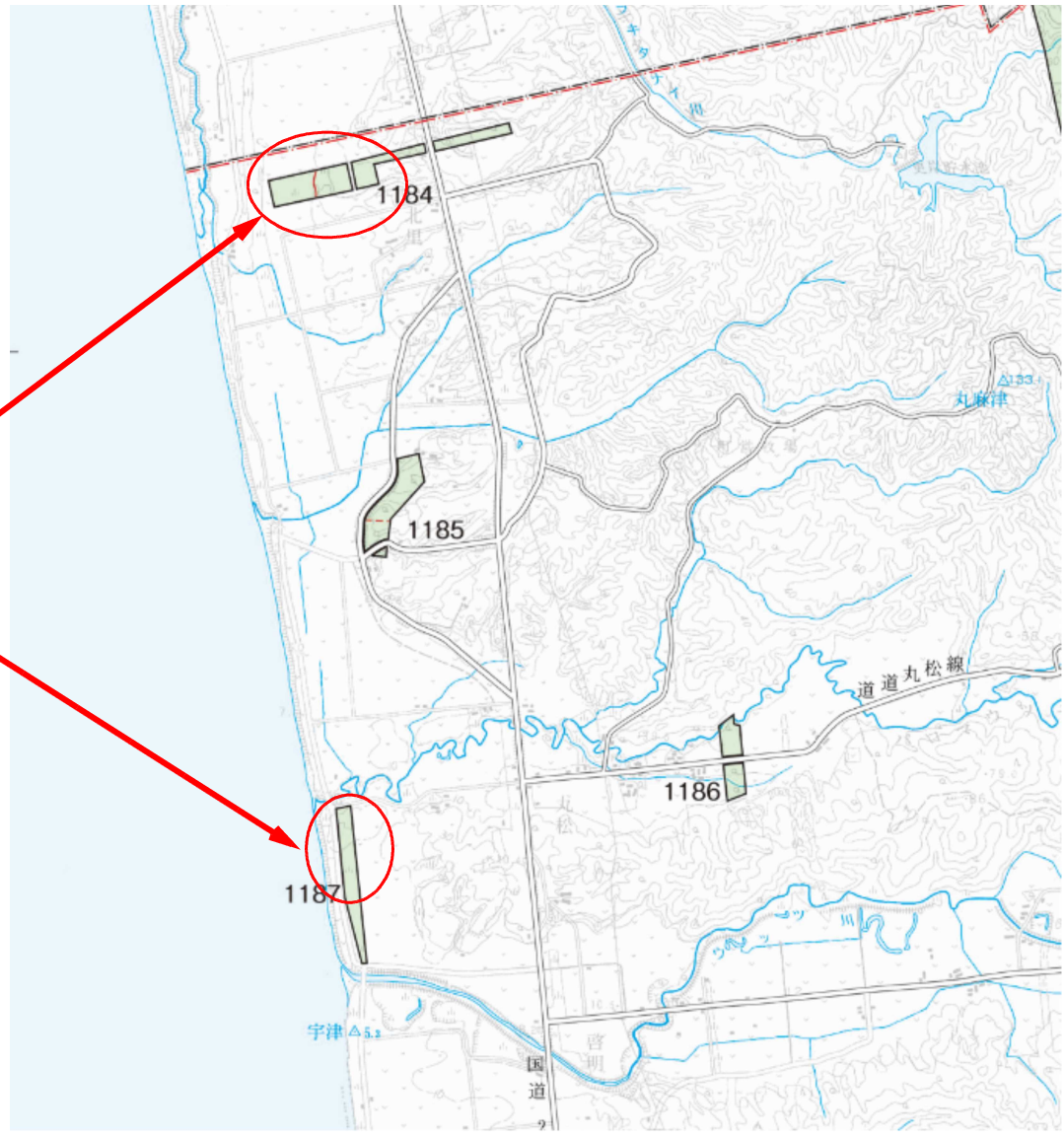


# 地区概要表


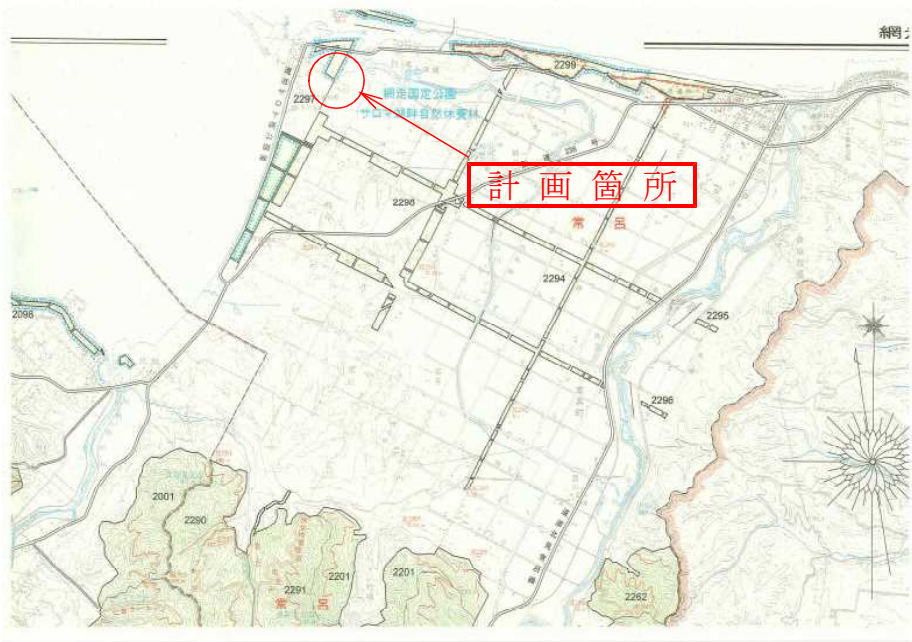
事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和7年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	留萌北部 （るもいほくぶ） （北海道）
事業目的	<p>当該地区は留萌地方北部の遠別町に位置しており、日本海に面した漁業・酪農が盛んな地域である。当該地区は北西からの強い季節風の影響を受け一部未立木地となっており、防風保安林としての機能を十分に発揮できない状況にある。</p> <p>周囲には国道・道道及び牧草地等があり、現状のまま放置すれば、周辺地域に影響を及ぼすため、早期に林地回復を図り保安林機能を発揮させる計画である。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 留萌北部森林管理署
主な事業内容	植付・地拵 1.52ha、下刈 5.73ha、防風柵工 1,771m			<div data-bbox="1518 395 2047 767"> <p>管内図</p>  </div>	
主な保全対象					
総事業費	49,500千円				
位置図	別添参照				

位置図 縮尺 1:50,000

事業箇所





# 地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	常呂地区その2 （ところちくその2） （北海道）
事業目的	当計画箇所は、北海道北見市常呂町に所在し、オホーツク海から吹いてくる強風等による気象条件が著しく厳しい地区である。当該森林は、植栽木が伐期齢を迎え高密度の本数調整伐を行う必要があり、常呂町防風林においては、農地の保護や防風機能が高度に発揮されることが重要であるため、森林整備による防風林の生育促進等を図ることから計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 網走中部森林管理署
主な事業内容	本数調整伐 2.00ha			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	3,000千円				
位置図	縮尺 1:50,000				

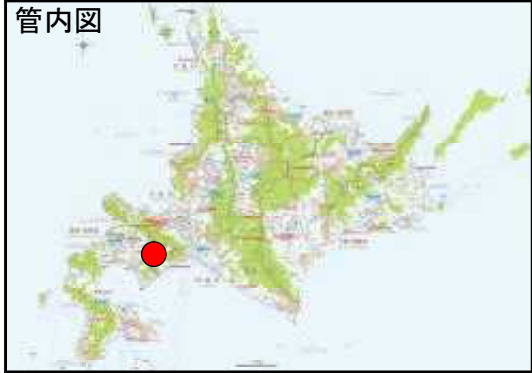
# 地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	常呂地区その1 （ところちくその1） （北海道）
事業目的	当計画地は、北海道北見市常呂町から北に位置するサロマ湖に隣接しており、オホーツク海から吹いてくる潮風等による気象条件が厳しく荒廃森林が多いことから、今後侵食が進み漁業被害を及ぼす恐れあることから保安林の機能強化を図るための植栽等による森林整備を実施することが必要な箇所である。また、ワッカ原生花園も隣接していることから自然環境の維持・保全等に対し公益的機能を高度に発揮させることが重要であり、早急な森林整備を目的として計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 網走中部森林管理署
主な事業内容	地拵、植付 1.35ha、防風垣 400m			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	12,000千円				
位置図	縮尺	1:50,000			
					

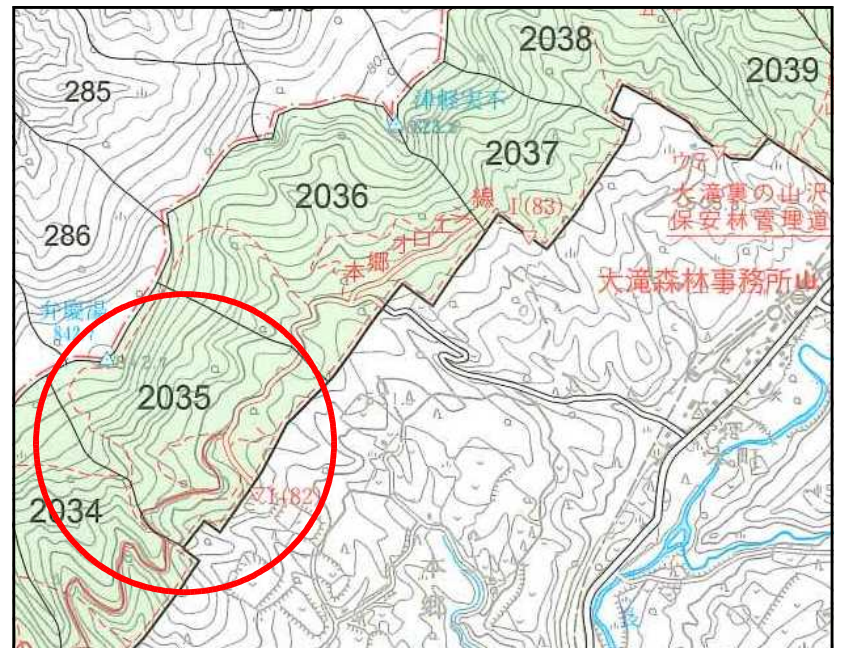
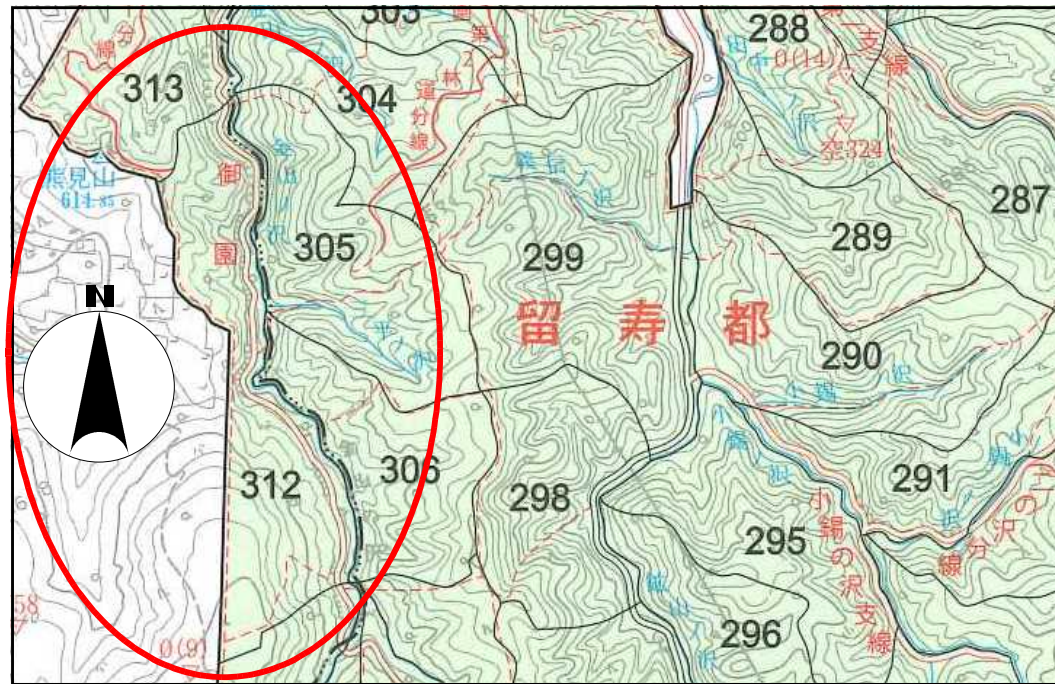
# 地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和8年度（6年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	フンベ美幌 （ふんべびほろ） （北海道）	
事業目的	<p>当該箇所は広尾郡広尾町南部の太平洋海岸沿線東向きに位置する標高100m付近の森林である。計画地一帯は強風、寒冷な気象条件下のため森林の生育が厳しく、これまでも治山事業等による森林復旧を試みてきたが、未だ立枯れや未立木地が散在し、土砂流出防備機能等の発揮に支障が生じている状況である。</p> <p>一方で、計画地は国道336号（通称：黄金道路）に面しており、帯広方面へ連絡する地域住民の生活道路やフンベの滝などの観光地にもなっていること、周辺の海域は主要な漁場となっているほか、海岸沿いでは主要産物である昆布の作業場としても利用され、広尾町の基幹産業でもある漁業の下支えを担っていることから、土砂流出防止や水源のかん養機能等の高度な発揮が求められている場所である。</p> <p>このため、早期に未立木地の森林復旧を図り、保安林機能をも高める必要があることから本事業を計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 十勝西部林管理署	
	管内図					
	主な事業内容	地拵・植付 42.00ha、下刈 42.00ha、本数調整伐 3.00ha				
	主な保全対象					
総事業費	170,000 千円					
位置図	縮尺	1:50,000				
						

# 地区概要表

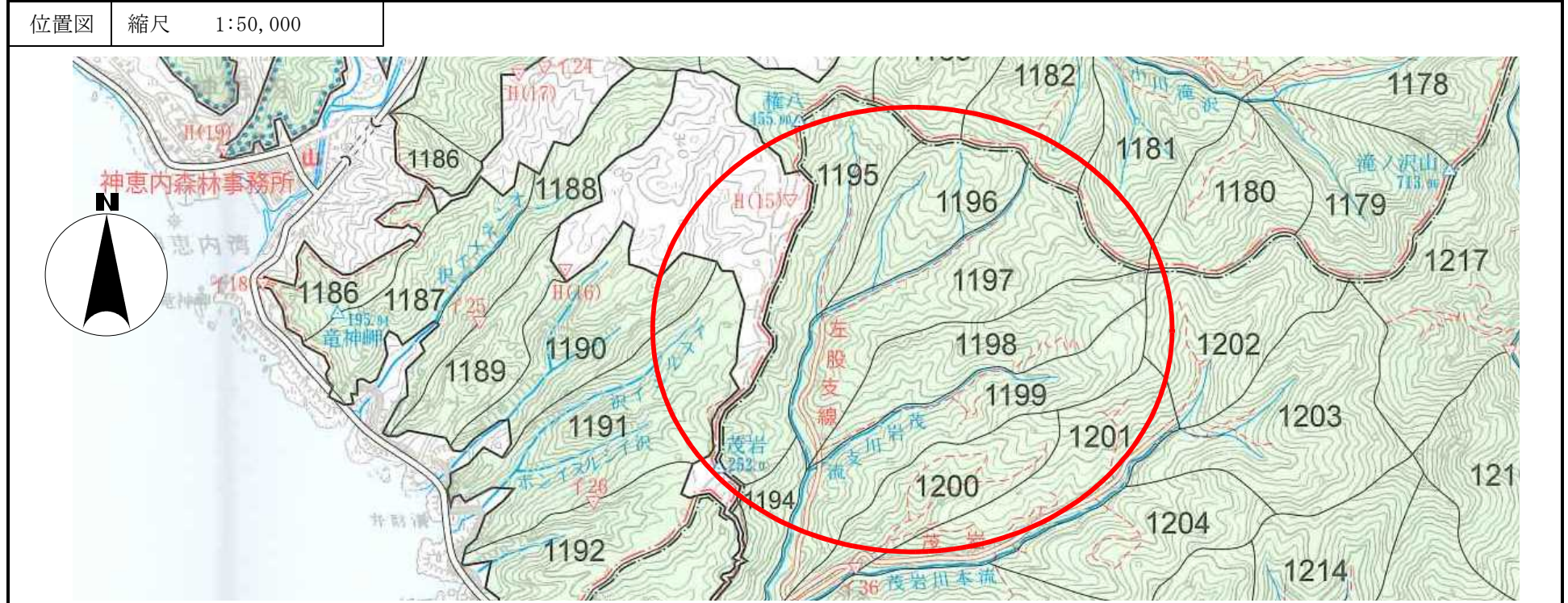
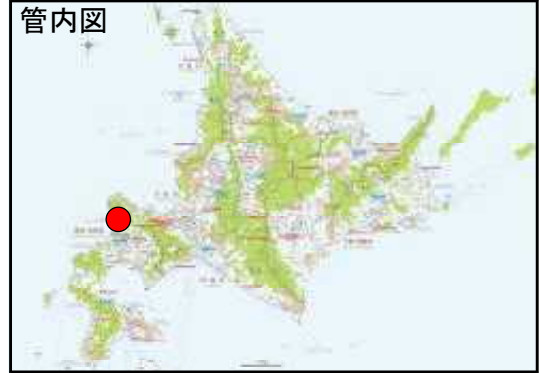
事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	大滝・留寿都 （おおたき・るすつ） （北海道）
事業目的	当該箇所は後志東部の伊達市大滝区及び留寿都村に位置し、人工林がつる類・侵入木の繁茂により成長を阻害されており、水源かん養保安林としての機能が低下している状況にある。現状のまま放置すれば、表土の流出等による周辺地域への影響が懸念されることから、植栽木の健全な生育を効果的に促進させるため、除伐を実施し保安林機能を発揮させるものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 後志森林管理署
主な事業内容	除伐 52.53ha			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	13,600千円				

位置図 縮尺 1:50,000



# 地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	令和3年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	岩内 （いわない） （北海道）
事業目的	当該箇所は古宇郡泊村の北西部を流れる茂岩川本流上流に位置し、人工林がつる類・侵入木の繁茂により成長を阻害されており、水源かん保安林としての機能が低下している状況にある。現状のまま放置すれば、表土の流出等による周辺地域への影響が懸念されることから、植栽木の健全な生育を効果的に促進させるため、除伐を実施し保安林機能を発揮させるものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 後志森林管理署
主な事業内容	除伐 68.87ha				
主な保全対象					
総事業費	17,000千円				

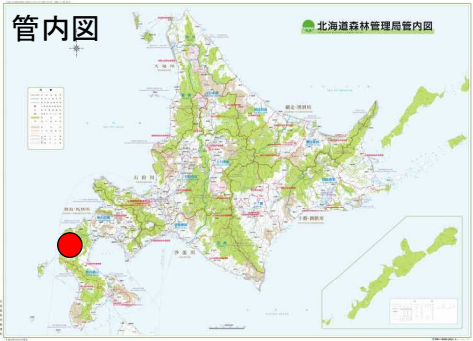


# 地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）		事業計画期間	令和3年度（1年間）		事業実施地区名 （都道府県名）	黒松内 （くろまつない） （北海道）	
事業目的	当該箇所は島牧郡島牧村を流れる大平川上流及び寿都郡寿都町を流れる朱太川西側に位置し、人工林がつる類・侵入木の繁茂に成長を阻害されており、水源かん養保安林としての機能が低下している状況にある。現状のまま放置すれば、表土の流出等による周辺地域への影響が懸念されることから、植栽木の健全な生育を効果的に促進させるため、つる切りを実施し、保安林機能を発揮させるものである。					事業実施主体	北海道森林管理局 後志森林管理署	
管内図								
主な事業内容	つる切 79.39ha							
主な保全対象								
総事業費	4,100千円							
位置図	縮尺	1:50,000						



# 地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和12年度（10年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	兜野 （かぶとの） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、久遠郡せたな町北檜山区兜野地区の日本海に面し、後志利別川河口から太櫓川河口に挟まれた海岸林で、農業・漁業が盛んな地域である。 海岸は古くから荒廃砂地が広がっており、通年北西の風が強く農作物の生育に甚大な影響をもたらしていたが、昭和25年以降、飛砂防備林として積極的な森林造成がおこなわれた結果、立派な人工林になりつつあり、地域からも高い評価を得られている。 このまま森林整備を放置した場合、砂の移動により下流の保全対象である人家・採砂場・道道に多大な被害を与えるおそれがある。 このため、当該事業により飛砂防備保安林として立木の健全な育成を促し、機能の維持増進を図るために計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 渡島森林管理署
主な事業内容	植付・地拵 6.00ha、防風垣及び防風柵設置 1,200m 外				
主な保全対象					
総事業費	100,000千円				
位置図	縮尺 1:50,000	